

平成24年度

山形県の社会教育 2012

山形県教育委員会

目 次

1	平成24年度 社会教育・生涯学習振興の振興	2
2	平成24年度 社会教育・生涯学習施策体系	3
3	平成24年度 社会教育・生涯学習関係 年間予定一覧	4
4	平成24年度 社会教育関係 事業計画	
	(1) いのちの教育の基礎となる家庭教育と幼児期の教育を支援する	
	① 家庭教育の支援の充実	6
	② 幼児共育の推進	7
	(2) かかわりの中で子ども・大人の社会力を高める	
	① 青少年の体験活動・読書活動の充実と地域とのかかわりを 創出する仕組みづくりの推進	7
	② 青年の交流・地域参画の推進	10
	(3) かかわりの機会を充実するための環境をつくる	
	① 社会教育推進体制の充実	12
	② 社会教育施設の整備・充実	14
	(4) 山形県立図書館	16
	(5) 山形県立博物館	18
	(6) 山形県青年の家	20
	(7) 山形県朝日少年自然の家	22
	(8) 山形県金峰少年自然の家	24
	(9) 山形県飯豊少年自然の家	26
	(10) 山形県神室少年自然の家	28
5	山形県生涯学習センター事業計画	30
6	山形県社会教育委員名簿	32
7	統計資料等	
	(1) 社会教育関係団体一覧	33
	(2) 青少年教育施設一覧	34
	(3) 視聴覚センター・ライブラリー一覧	34
	(4) 図書館一覧	36
	(5) 博物館一覧	37
	(6) 各市町村社会教育主管課一覧	38
	(7) 社会教育委員等設置状況一覧	39
	(8) 社会教育関係団体等一覧	40
	(9) 社会教育施設等一覧	41
	(10) 生涯学習推進・学社連携組織等一覧	42
8	文部科学大臣表彰一覧	44

1 平成24年度社会教育の推進・生涯学習の振興

山形県の教育目標（第5次山形県教育振興計画）

知徳体が調和し、「いのち」輝く人間の育成

テーマ 山形の教育 「いのち」そして「まなび」と「かかわり」

- 基本方針
- 1 「いのち」を大切にし、豊かな心と健やかな体を育てる
 - 2 「まなび」を通して、自立をめざす
 - 3 広い「かかわり」の中で、社会をつくる
 - 4 学校と地域を元気にする

重点施策テーマ

変化する時代を主体的に生きぬく力をはぐくむ「いのちの教育」

平成24年度の社会教育の推進・生涯学習の振興にあたっては、第5次山形県教育振興計画の後期計画に基づき施策を展開します。

重点施策として、「いのち」と「かかわり」を、社会教育・生涯学習の中心にとらえ、これまで同様に「いのちの教育」の基礎づくり、社会力の育成、社会教育・生涯学習の環境づくりを継続し、これら3つの柱を中核とし、変化する時代を主体的に生きぬく力をはぐくむ「いのちの教育」をめざしていきます。

また、平成23年度から2箇年をかけ策定する「山形県生涯学習振興計画（仮称）」を、第5次山形県教育振興計画の社会教育・生涯学習領域の内容を補足するものと位置づけ、本県の社会教育・生涯学習の実態や課題、今後の方向性等を示していきます。

重点施策

1 いのちの教育の基礎となる家庭教育と幼児期の教育を支援する

すべての教育の原点である家庭教育については、家庭の教育力向上のために、すべての親に対する学習機会や情報の提供等により、身近な地域における家庭教育の支援に努めます。

また、家庭、幼稚園・保育所等、地域の大人が連携して幼児期の子どもを共に育む「幼児共育」を推進するために、これまでに開発した活動プログラムを生かした実践的な活動により、幼児期の教育の充実をめざします。

- (1) 家庭教育支援の充実
- (2) 幼児共育の推進

2 かかわりの中で子ども・大人の社会力を高める

家庭、学校、地域が連携した、子どもたちが地域の人々とかかわる機会や体験活動、読書活動等の場を充実させ、子どもたちの社会力を育成するとともに、大人自身の社会力の向上や地域の教育力の向上をめざしていきます。

また、青年が集い交流し、地域活動を実践する場を設定することにより、他者とかかわる力や青年リーダーの育成に努めます。

- (1) 青少年の体験活動、読書活動の充実と地域とかかわりを創出する仕組みづくりの推進
- (2) 青年の交流、地域参画の推進

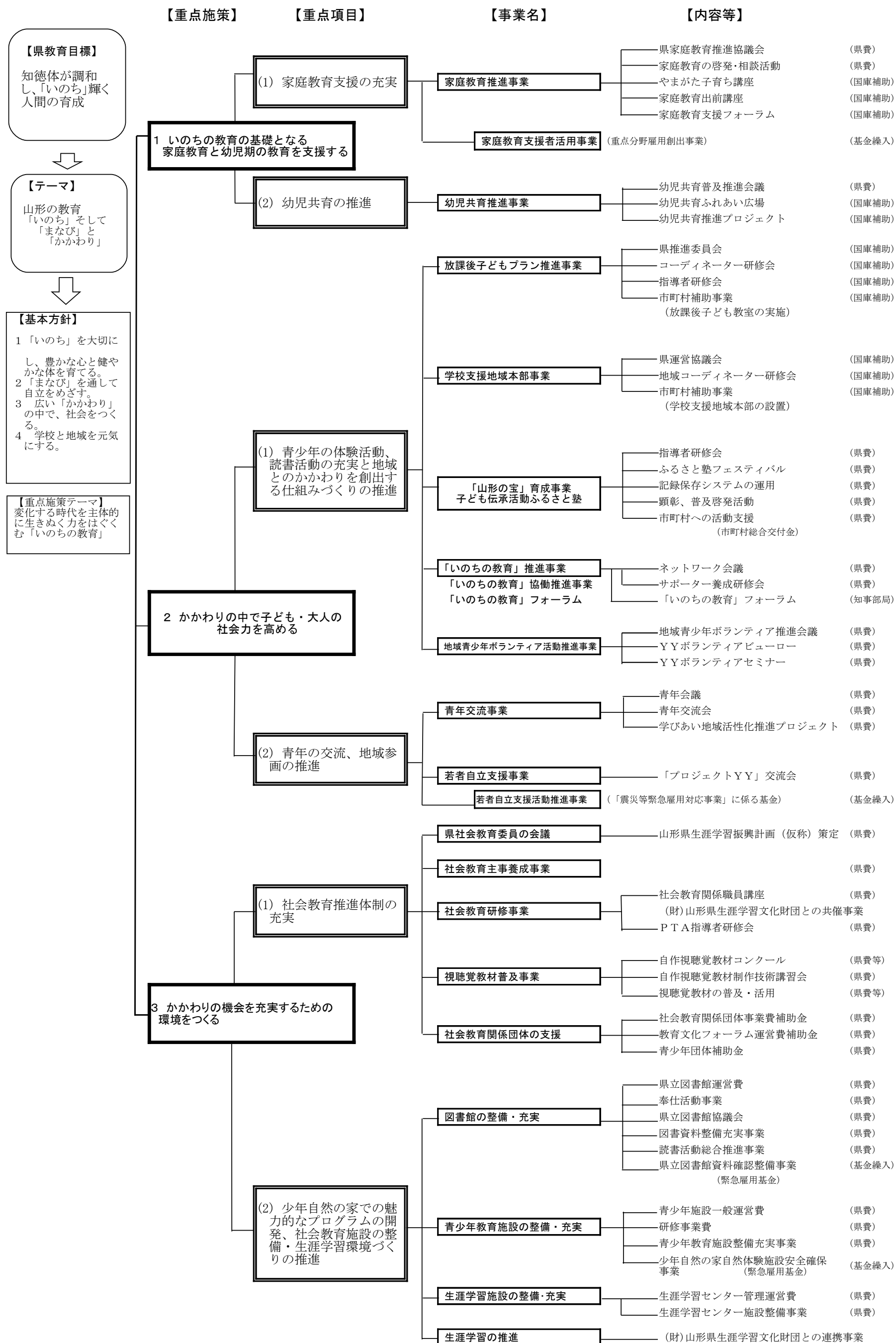
3 かかわりの機会を充実するための環境をつくる

社会教育を充実させるため、社会教育行政にかかわる職員の指導力の向上、推進体制の充実、社会教育関係団体の支援を図るとともに、教育事務所と連携して市町村の社会教育行政をよりきめ細やかに支援していきます。

また、社会教育施設が、個人の要望や社会の要請にこたえる魅力ある生涯学習の拠点施設として機能するよう整備・充実に努めます。

- (1) 社会教育推進体制の充実
※ 山形県生涯学習振興計画（仮称）の策定（平成23～24年度）
- (2) 少年自然の家での魅力的なプログラムの開発、社会教育施設の整備・生涯学習環境づくりの推進

2 平成24年度 社会教育・生涯学習 施策体系



3 平成24年度 県社会教育関係事業 年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1日	火		金	川遊び体験会(神室)	水	親子チャレンジキャンプ(飯豊) 神室キッズクラブA②	1
2月	水	教育事務所社会教育主事会議②	土	わんぱく探検隊春(神室)	木	神室キッズクラブB②	2
3火	木		日	カメラを持って野山を歩こう(飯豊)	金		3
4水	金	憲法記念日	月		土		4
5木	土	みどりの日 プラネタリウム一般公開(朝日)	火	県青少年ボランティア推進協議会①(飯豊)	木	ボランティア広場①(県青)	5
6金	日	こどもの日 プラネタリウム一般公開(朝日) 自然大好きいいでクラブ①	水	社会教育職員初級研修/パワーアップセミナー①(遊学館)	月		6
7土	月		木	県家庭教育推進協議会①	土	PTA東北ブロック協議会(酒田市)	7
8日	火		金	県高P連研修会総会(長井市) 県P連総会(山形市)	水	朝日どきどき広場① 木自然にい〜っほin神室①	8
9月	水		土	親子自然塾(朝日)	木	青年交流代表者会②(県青)	9
10火	木		日		金	社会教育職員初級研修/パワーアップセミナー②(庄内)	10
11水	金		月		土		11
12木	土	神室キッズクラブA①	火		日		12
13金	日	はるの夜空にこんばんは(金峰) 神室キッズクラブB① 青年会議・青年交流代表者会①(県青)	水	学校支援地域本部運営協議会①	月		13
14土	月		木		土	はるの夜空にこんばんは(金峰) 朝日わくわく広場③	14
15日	火		金		水	エンジョイフィッシング(金峰)	15
16月	水		土	朝日わくわく広場②	木		16
17火	木		日	夏のオープンデー(飯豊) 海の日	金	PYY交流会①(海浜)	17
18水	金	全県指導主事・社会教育主事会議(県教育センター)	月	東北大社教主事講習①(県青年の家)	土	敬老の日	18
19木	土		火		日	社会教育職員中級研修スキルアップセミナー(遊学館)	19
20金	日		水		月		20
21土	月	サポーターのつどい(朝日)	木		土	青年交流活性化推進プロジェクト委員会(県青)	21
22日	火		金		水		22
23月	水	県視聴覚ライブラリー協議会	土		木	東北大社教主事講習③(東北大学)~8/10 視聴覚教材制作技術講習会④	23
24火	木		日	最上の山探訪②(神室)	金		24
25水	金	青少年教育施設研修部会(金峰)	月		土	いいでファミリーキャンプ	25
26木	土	わんぱく自然塾(金峰) 最上の山探訪①(神室) サポーター研修会(神室) いいでアドベンチャーキッズ	火		日		26
27金	日		水		月		27
28土	月	朝日わくわく広場①	木	学校支援地域本部事業地域コーディネーター研修会	土	あきの夜空にこんばんは(金峰) 特別支援学校PTA研修大会(上山真鏡) 放課後子どもプランコーディネーター研修会	28
29日	火	KINBOW春フェスタ 昭和の日	金		水	あきの夜空にこんばんは(金峰) 下学年キャンプ(金峰)	29
30月	水	振替休日	土	夏の夜空を見上げよう(飯豊)	木		30
31	木		火	チャレンジキャンプ(朝日)~8/5 いいでアドベンチャーキッズ~8/5	金		31

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	月	木	土	火	金	金	1
		↓		元日		教育事務所社会教育課長 会議③	
2	火	金	日	水	土	土	2
						自然大好きいいでクラブ⑤ わんぱく探検隊冬(神室)	わくわく雪遊び①(神室)
3	水	土	月	木	日	日	3
		文化の日				青年会議(泉青)	スノーランドファイナル(飯豊) わくわく雪遊び②(神室)
4	木	日	火	金	月	月	4
		アツアツ焼き芋パーティー(飯豊) ボランティア広場②(泉青)					
5	金	月	水	土	火	火	5
						子ども読書フォーラム	県青少年ボランティア推 進会議②(泉青)
6	土	火	木	日	水	水	6
	朝少フェスタ KAI-IN秋フェスタ わんぱく探検隊秋(神室)	PTA合同教育懇談会					
7	日	水	金	月	木	木	7
	↓						
8	月	木	土	火	金	金	8
	自然楽校でお祭りだ(飯豊) 体育の日		神室キッズクラブA③ 青年交流会県大会			学校支援地域本部 運営協議会②	
9	火	金	日	水	土	土	9
			↓			わんぱく自然塾(金峰)	親子自然塾(朝日) わくわく雪遊び③(神室)
10	水	土	月	木	日	日	10
		朝日わくわく広場⑤ 神室フェスティバル①				↓	わくわく雪遊び④(神室)
11	木	日	火	金	月	月	11
	全国公民館大会(大津市~12)	神室フェスティバル②				建国記念の日	
12	金	月	水	土	火	火	12
					朝日わくわく広場⑦ 自然大好き！いいでクラブ④ 大自然にいっしょin神室②		
13	土	火	木	日	水	水	13
	秋の夜空を上げよう(飯豊) YYボランティアフェスティバル(泉青)					青少年教育施設長会議③	
14	日	水	金	月	木	木	14
	最上の山探訪(神室) ふるさと盆フェスティバル(高花町)	青少年教育施設合同研修会(飯豊)				山形県社会教育委員の会 議(167回)	
15	月	木	土	火	金	金	15
		↓	朝日わくわく広場⑥ 自然大好きいいでクラブ③			教育事務所社会教育主事 会議④	
16	火	金	日	水	土	土	16
						朝日わくわく広場⑧	
17	水	土	月	木	日	日	17
	青少年教育施設長会議②					ボランティア広場③(泉青)	
18	木	日	火	金	月	月	18
	視聴覚教材制作技術講習会⑤	青年交流代表者会③(泉青)				自作視聴覚教材コンクール 中央審査会前日準備	
19	金	月	水	土	火	火	19
						自作視聴覚教材コンクール 中央審査会(発表会)	
20	土	火	木	日	水	水	20
	いいでアドベンチャーキッズ					青少年教育施設研修担当者会議③	春分の日
21	日	水	金	月	木	木	21
	↓					放課後子どもプラン推進委員会②	
22	月	木	土	火	金	金	22
						県家庭教育推進協議会②	
23	火	金	日	水	土	土	23
	青少年教育施設研修担当者会議②	勤労感謝の日	天皇誕生日			いいでアドベンチャーキッズ 親子ふれあい体験教室②(神室)	
24	水	土	月	木	日	日	24
	PYY交流会② 全国社会教育研究大会(甲府)					青年交流代表者会④(泉青)	
25	木	日	火	金	月	月	25
		自然大好きいいでクラブ② 親子ふれあい体験教室①(神室)					
26	金	月	水	土	火	火	26
	県社会教育研究大会(新庄市)					管理科コーディネーターセミナー(泉青) ウィンターフェスティバル(金峰) 神室キッズクラブAB④ ↓ 室ウィンターフェスティバル	
27	土	火	木	日	水	水	27
	朝日わくわく広場⑤ わんぱく自然塾(金峰)						
28	日	水	金	月	木	木	28
	↓						
29	月	木	土	火	金	金	29
						県社会教育連絡協議会理事会	
30	火	金	日	水		土	30
31	水		月	木		日	31

② 幼児共育(ようじともいく)の推進

山形県では、生涯にわたる人格形成の基礎を培う上で極めて重要な幼児期の子どもたちを、「家庭」「幼稚園・保育所等」「地域」が連携して共に育む『幼児共育』を提唱し、平成21年4月「山形県幼児共育アクションプログラム」を策定した。

社会全体での幼児期の子育てや家庭教育を支援する仕組みづくりを進めるため、新たに開発した活動プログラムによる実践拡大とともに、『幼児共育』の理念や取組みを広く県民運動として定着させていくための普及・啓発が必要である。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
幼児共育推進事業 ◇17年度開始 22年度事業統合 (県費) (国補助 1/3 県・市町村 1/3) (国補助 1/3)	●目的 「家庭」「幼稚園・保育所等」「地域」が連携して、幼児期の子どもを育む『幼児共育』の実践的な活動を推進する。 ●内容 1 幼児共育普及推進会議の設置(4地区) ・年間2回開催 ・県幼児共育アドバイザーの委嘱 ・幼児共育ポスター等の配付 2 幼児共育ふれあい広場(幼稚園・保育所等:18市町村64箇所) ・人やモノ、自然とのかかわを通して親子のふれあいを大切に した様々な体験活動等 3 幼児共育推進プロジェクト(4地区) ・指導者向けのフォーラムの開催 ・活動プログラムの普及のための公開講座の開催 ・幼児共育アドバイザーの派遣	教育事務所 市町村 教育事務所

(2) かかわりの中で子ども・大人の社会力を高める

① 青少年の体験活動・読書活動の充実と地域とのかかわりの創出する仕組みづくりの推進

子どもの「社会力」(人と人がつながり、社会をつくり、つくった社会を運用していく意欲や能力)を育むためには、ボランティア活動等の社会体験や、自然体験、文化体験、生活体験といった様々な体験活動の中で、多くの人々との「かかわり」を持つことが大切である。ことに、地域におけるすべての子どもたちの安全で健全な居場所の確保や、山形の文化や自然を大切にしている心情の育成、といった緊急かつ重要な課題については、それぞれの課題に応じた体験活動の場の充実を図る社会教育からのアプローチが急務といえる。

また、これらの体験活動を学校・家庭・地域のそれぞれの教育機能を生かしながら拡充するためには、三者相互の連携・協力に加え、地域で子どもを育て学校を支援する体制づくりも必要である。こうした地域の中で子どもと大人、子ども同士、大人同士の「かかわり」が生まれ、子どもはもちろん、大人自身の社会力が生まれ、地域の教育力の再生につながるものといえる。

一方、本県では、地域単位の青少年ボランティアサークルの活動が盛んであり「山形方式」と呼ばれている。こうした青少年の主体的なボランティア活動は、参加者自身の社会力の向上につながるのと同時に、子どもたちの多様な学校外活動の充実に資するなど、重要な教育資源として位置づけることができる。山形方式の地域青少年ボランティア活動を地域住民全体の取組に広げ、子ども主体の理想的な地域のしくみづくりを目指していく。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>放課後子どもプラン推進事業</p> <p>◇19年度開始</p> <p>(国補助1/3、 県2/3)</p> <p>(国補助1/3、 県補助1/3、 市町村1/3)</p>	<p>●目的 放課後や学校外活動における子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進し、地域の教育力の向上を図る。</p> <p>●内容</p> <p>1 県推進委員会の設置 ・実施主体である市町村での円滑な事業実施のため、年2回開催し、協力体制を構築</p> <p>2 コーディネーター研修会の開催 ・各市町村が設置するコーディネーターの資質向上や相互の情報交換を図るために年1回実施</p> <p>3 指導者研修会の開催 ・「放課後子ども教室」及び「放課後児童クラブ」における指導者や教員等を対象に、4地区ごとに年2回以上の実施</p> <p>4 市町村補助事業の実施 (1) 運営委員会の設置 ・市町村「放課後子どもプラン」の策定や、各小学校区における両事業の充実及び連携の方策等について協議 (2) コーディネーターの配置 ・事業の総合的な調整役、特に学校と両事業の連携推進役として配置 (3) 「放課後子ども教室」の実施 ・すべての子どもを対象とし、地域の方々の参画を得ながら地域の実情に応じて実施する学習活動や体験活動の場 (4) 「放課後児童クラブ」の実施（※子育て支援課主管） ・保護者が昼間いない概ね小学1～3年生の児童の生活の場</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>生涯学習振興課</p> <p>教育事務所</p> <p>市町村</p>
<p>学校支援地域本部事業</p> <p>◇20年度開始の 国委託10/10 は、22年度で 終了</p> <p>◇補助事業 (国補助1/3、 県2/3) (国補助1/3、 県2/3)</p>	<p>●目的 地域住民の積極的なボランティア活動を通じて、学校と地域の一層の連携体制を構築する「学校支援地域本部」の設置を推進し、子どもと住民とのかかわりを深めるとともに、教員が子どもと向き合う時間の拡充を図る。</p> <p>●内容</p> <p>1 県運営協議会の設置 ・県内全域における地域と学校の連携や、学校支援ボランティアについての協議、市町村補助事業充実のための指導・助言等の実施</p> <p>2 地域コーディネーター研修会の開催 ・地域コーディネーターの資質向上及び各本部における学校支援の仕組みづくりを探り、学校と地域の連携を図るために年1回実施</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>生涯学習振興課</p>
<p>(国補助1/3、 県補助1/3、 市町村1/3)</p>	<p>3 市町村補助事業の実施 (1) 実行委員会の設置 ・市町村全体における事業の企画・立案及び成果の普及・評価ボランティアの研修などを実施 (2) 学校支援地域本部の設置 ・学校支援について協議する「地域教育協議会」の開催 ・学校と地域のボランティアをつなぐ地域コーディネーターの配置 ・学校支援ボランティア活動の実施</p>	<p>市町村</p>

<p>「山形の宝」 育成事業 子ども伝承活動 ふるさと塾</p> <p>◇17年度開始 (文化環境部)、 19年度より 教育庁に移管 22年度事業統合</p> <p>(市町村総合交付 金)</p> <p>(県費)</p>	<p>●目的 子どもの郷土愛の醸成、地域コミュニティの活性化、地域文化の保存・伝承を通じて、子どもの社会力の育成を目指し、親から子、子から孫の代へ「ふるさと山形」のよき生活文化や知恵、伝統芸能などの素晴らしい地域文化を教え合い、学び合いながら、伝承していく活動を推進していく。</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市町村への活動支援 市町村総合交付金による地域文化継承のための基盤づくりへの助成により、市町村への支援を図る。 2 記録保存システムの運用 (財)県生涯学習文化財団との連携により、ふるさと塾アーカイブスのコンテンツの充実を図る。 3 指導者の育成 地域文化の伝承に携わっている方々を対象として研修会及び出前講座を開催し、指導者の資質向上と地域の実情に応じた課題の解決を目指し、団体同士の人的ネットワークの形成を図る。 4 顕彰制度 リーディングケースとなる団体を顕彰し、その活動について事例発表等により広く発信する。 5 子どもたちの発表機会 ふるさと塾フェスティバルの開催 10月14日(日) 尾花沢市「サルナート」 	<p>市町村</p> <p>生涯学習振興課</p> <p>生涯学習振興課 教育事務所</p> <p>実行委員会</p>
<p>「いのちの教育」 推進事業</p> <p>◇19年度開始 22年度事業内 容拡充 23年度実施主 体変更</p> <p>(県費)</p> <p>総務課教育企画 健康福祉部</p>	<p>●目的 第5次山形県教育振興計画の柱である「いのちの教育」を着実に推進するため、自然体験をはじめとする様々な体験活動や読書活動などを、子どもたちと共に行うボランティア(いのちの教育サポーター)を養成するとともに、その技術向上を図る。読書活動と体験活動の2つの柱で展開する。</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「いのちの教育」協働推進事業 (1) ネットワーク会議の開催 (2) 研修会の開催 (3) 情報提供・コーディネート 2 「いのちの教育」フォーラム 「いのち」の尊さなどをテーマに開催し、サポーターの質の向上を図るとともに、県民への「いのちの教育」の重要性の普及啓発を行う。 	<p>※読書活動 教育事務所</p> <p>※体験活動 少年自然の家</p> <p>村山教育事務所 庄内教育事務所</p>

<p>地域青少年ボランティア活動推進事業</p> <p>◇17年度開始 22年度事業変更</p> <p>(県費)</p>	<p>●目的 「山形方式」と呼ばれる地域青少年ボランティア活動の推進を図り、地域青少年ボランティア活動支援センターを設置し、県民に広く情報を提供するとともに、支援体制の整備および研修・交流の機会を拡充しながら、人とのつながりの中で青少年の社会力の向上を目指す。</p> <p>●内容</p> <p>1 中央センター事業</p> <p>(1) 山形県地域青少年ボランティア推進会議の開催</p> <p>(2) YYボランティアビューローの設置 年間を通じ、各種研修・交流会・イベント等の案内、各サークルの紹介や活動状況などの情報を広く発信。青少年を対象にボランティア活動希望者と受入団体・機関をコーディネート。キャンペーンとして「季節ごとの体験ボランティア」を年2回実施。</p> <p>(3) YYボランティア・フェスティバル 10月13日(土)～14日(日)に県内の地域青少年ボランティアが一堂に集い、主体的な企画・実践活動・交流を行う。</p> <p>2 地区センター事業</p> <p>(1) 地区地域青少年ボランティア推進会議の開催</p> <p>(2) 地区YYボランティアセミナーの実施 ボランティア活動に興味関心をもつ中・高校生を対象に、2泊3日程度の日程で、参加者の主体的な計画立案と実践活動を中心としたセミナーを実施</p>	<p>青年の家</p> <p>教育事務所</p>
--	---	--------------------------

② 青年の交流・地域参画の推進

かつて青年層の活動を担っていた地縁的な集団である青年団はほぼ姿を消しているが、近年、地域づくりを目的とした青年サークルやボランティアOBによる活動が芽生えつつある。しかし、いずれも個々の活動にとどまっている状況であり、こうした青年をつなぐ、ゆるやかなネットワークの形成や全県的な交流の場の創出が望まれる。

また、人とかかわり避け、ひきこもり状態にある青年の増加という新たな課題も生まれている。それらの青年を対象とした交流機会の設定や相談体制の充実等により、社会参加を支援し他者とかかわる力の向上を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>青年交流事業</p> <p>◇21年度新規 (6月補正)</p> <p>(県費)</p>	<p>●目的 地域をリードする青年の育成に向け、青年自らが企画・運営し、多くの青年が集い、学び合う青年交流会を開催し、地域を越えた県内青年のネットワーク形成や社会力の向上を図る。</p> <p>●内容</p> <p>(1) 青年会議 経験豊富な青年リーダー約15名で編成し、事業の推進について年2回の会議および青年交流会企画運営委員会への助言・指導を行う。</p> <p>(2) 青年交流会 県内の青年活動の活性化を図り、地域を越えた青年同士が寝食を共にする交流会を県、4地区で開催。</p> <p>(3) 学びあい地域活性化推進プロジェクト 青年たちが主役となって地域課題を解決する力をつけるために、若い発想力・行動力で地域の活性化や教育力を高める活動モデルを青年同士の学びあいや実践を通して開発。</p> <p>※(2)、(3)は県内各市町村および青年会議委員から推薦された青年、有識者、行政関係者等で組織する青年交流会企画運営委員会に業務委託。</p>	<p>青年の家</p> <p>青年の家 教育事務所</p>

<p>若者自立支援事業</p> <p>◇18年度開始</p> <p>(県費)</p>	<p>●目的 社会教育の機能を生かした全県的な交流事業を行い、ひきこもり青年に他者とのかかわる機会を提供し、社会参加に向けた後押しを行う。</p> <p>●内容 〈プロジェクトYY交流会の開催〉 生活体験や自然体験をとおして、ひきこもり青年に同じ世代の若者との交流機会を提供するとともに、居場所に通いながら社会参加が進んだ青年等で編成する実行委員会の企画・運営による、1泊2日の「プロジェクトYY交流会」を年2回実施する。</p> <p>(1) 主管 山形県青年の家 (2) 場所 県内の青少年教育施設 (3) 対象 県内の社会的ひきこもり青年と支援者を含む約30名</p>	<p>青年の家</p>
<p>若者自立支援活動推進事業</p> <p>◇24年度開始</p> <p>・「震災等緊急雇用対応事業」に係る基金事業</p>	<p>●目的 他者とのかかわりをもつことが苦手なひきこもり青年等が家庭からNPO等が運営する若者の居場所等に通所できるよう支援を行い、これら青年等の社会参加を促す。</p> <p>●内容 不登校・ひきこもりを支援するNPO法人等に委託</p> <p>【委託する業務内容】 不登校や社会的ひきこもり青年等の社会参加を支援するため、新たな相談員等を雇用し、以下の①から④について実施</p> <p>①不登校・社会的ひきこもり青年等の家庭訪問による相談・カウンセリング ②不登校・社会的ひきこもり青年等及びその家族等との相談・カウンセリング ③フリースペース等の居場所に来所する若者同士の活動のコーディネート ④各種支援事業、関係機関・団体との連携にかかわる事務等</p>	<p>ひきこもり青年等支援NPO</p>

(3) かかわりの機会を充実するための環境をつくる

① 社会教育推進体制の充実

地域住民を対象とした学習機会の提供は市町村の役割とし、県教育委員会は対象が広域にわたる事業の実施やネットワークの構築、市町村教育委員会への指導・助言及び支援を中心事務として行っていく。その際には、県の社会教育施設及び教育事務所社会教育課と定期的に連絡会議を開催し、社会教育行政の円滑かつ効率的な事務・事業の執行に努めていくとともに、教育事務所においては各市町村教育委員会への指導・助言及び支援をよりきめ細やかに行っていく。

また、社会教育の専門的職員である社会教育主事を計画的に養成し、県及び市町村教育委員会等における社会教育の推進を図るとともに、社会教育主事有資格教員を学社連携融合推進体制づくりの核と位置付け、その増員を図る。

一方、社会教育の推進において民間団体は大きな役割を果たしていることから、社会教育関係団体の自主的かつ主体的な運営を尊重しつつ、適切な指導・助言を行うとともに、当該団体が計画的に実施する社会教育に関する事業を支援し、もって社会教育関係団体の活動の活性化を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>山形県生涯学習振興計画策定</p> <p>◇平成23年度 ～平成24年度 (県費)</p>	<p>●目的 「第3次山形県生涯学習振興計画」以後の国の法改正や県の計画の見直し、社会状況や県民の現状の変化をふまえ、今後の本県の生涯学習・社会教育の振興の指針となる新たな計画の策定を行う。</p>	<p>生涯学習振興課</p>

<p>県社会教育委員の会議と兼ねる</p>	<p>●内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習・社会教育振興会議（外部評価会議） ・生涯学習・社会教育振興計画策定委員会（県関係機関会議） ・生涯学習・社会教育振興計画策定作業部会（調査・研究会議） <p>平成23年度～24年度の2箇年をかけて策定する。</p>	
<p>社会教育主事 養成事業</p> <p>◇S 56年度開始</p> <p>（県費）</p>	<p>●目 的</p> <p>東北大学社会教育主事講習等への派遣により、社会教育推進体制の充実を図るとともに、学校への社会教育主事有資格者の配置による学校・家庭・地域の連携の促進や幅広い知識を身につけた教員の養成を図る。</p> <p>●内 容</p> <p>1 対 象</p> <p>(1) 県教育庁社会教育関係職員</p> <p>(2) 公立小中学校、県立高校・特別支援学校の教員</p> <p>2 実施内容</p> <p>社会教育主事の資格取得のため、社会教育法第9条の5の規定に基づき東北大学等が実施する社会教育主事講習への派遣</p> <p>3 日 程（※東北大学講習）</p> <p>(1) 県内研修会（県青年の家会場） 6月18日(月)～19日(火)</p> <p>(2) 磐梯青少年交流の家 7月2日(月)～7日(土)</p> <p>(3) 東北大学会場 7月23日(月)～8月10日(金)</p> <p>4 定員等 19名</p>	<p>東北大学 生涯学習振興課</p>
<p>社会教育研修事業</p> <p>◇S 57年度開始</p> <p>（一部県費）</p>	<p>●目 的</p> <p>市町村教育委員会等の社会教育関係職員や教員、P T A指導者等を対象とした領域的・体系的な研修を実施し、それぞれの資質の向上を図るとともに、地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する。</p> <p>●内 容</p> <p>1 社会教育関係職員講座</p> <p>(1) 社会教育関係職員初任者講座 (社会教育関係職員パワーアップセミナー)</p> <p>① 期日・場所</p> <p>【1回目】 6月5日(火)～7日(木) 3日 山形県生涯学習センター(遊学館)</p> <p>【2回目】 9月10日(月)～11日(火) 2日 庄内地区の施設</p> <p>② 対象：市町村教育委員会社会教育関係職員、 公民館関係職員等</p> <p>③ 内容：生涯学習・社会教育概論、実践事例に基づいたワークショップ、コーディネートスキルアップ 等</p> <p>(2) 社会教育関係職員中堅講座 (社会教育関係職員スキルアップセミナー)</p> <p>① 期日・場所</p> <p>9月19日(水) 1日 山形県生涯学習センター(遊学館)</p> <p>② 対象：市町村教育委員会社会教育関係職員、 公民館関係職員等</p> <p>③ 内容：プログラム開発、実践事例に基づいたワークショップ、 コーディネートのスキルアップ 等</p>	<p>生涯学習振興課 県生涯学習 文化財団</p> <p>県生涯学習 文化財団 生涯学習振興課</p>

	<p>2 P T A指導者研修会</p> <p>(1) 期日：7月8日(日)</p> <p>(2) 場所：山形県生涯学習センター(遊学館)</p> <p>(3) 対象：小中高・特別支援各学校P T A指導者等150名</p> <p>(4) 内容：全体講義、P T A活動の課題に関わる分科会等</p> <p>※その他のP T A関係事業</p> <p>① 優良P T A表彰事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会表彰選考委員会(5月) ・優良P T A文部科学大臣表彰の推薦(6月) <p>② P T A研修資料作成</p> <p>「これからのP T A No.42」の編集及び発行</p>	生涯学習振興課
<p>視聴覚教材普及事業</p> <p>◇21年度開始</p> <p>(一部県費)</p>	<p>●目的</p> <p>学習ニーズの多様化への対応、郷土学習における教材を整備する必要性から、視聴覚教材の自作化を奨励するとともに、視聴覚教材の普及・啓発を図る。</p> <p>●内容</p> <p>1 県自作視聴覚教材コンクール</p> <p>学校教育部門・社会教育部門・児童生徒作品部門</p> <p>スライド、ビデオ、紙しばい、コンピュータソフト、TP等</p> <p><中央審査会・発表会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日：1月19日(土)(予定) ・会場：遊学館 <p>2 県自作視聴覚教材制作技術講習会</p> <p>(1)紙しばい部門(計5回)</p> <p>7月26日(木)、7月27日(金)、8月9日(木)、8月23日(木)、10月18日(木)(予定)</p> <p>(2)ビデオ部門</p> <p>県内1会場で開催予定</p> <p>3 優秀教材複製及びふるさと塾アーカイブスへの掲載</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>県視聴覚ライブラリー協議会</p> <p>県視聴覚ライブラリー協議会</p> <p>生涯学習振興課</p>
<p>社会教育関係団体の支援</p> <p>◇S 34年度開始</p> <p>(県費)</p>	<p>●目的</p> <p>社会教育関係団体等の健全な運営と活動の活性化を図る。</p> <p>●内容</p> <p>事業費補助金の交付</p> <p>◇補助金名、対象団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山形県社会教育連絡協議会事業費補助金： 山形県社会教育連絡協議会 ・婦人団体事業費補助金：山形県婦人連盟 ・PTA 連合会事業費補助金：山形県 PTA 連合会 山形県高等学校 PTA 連合会 山形県特別支援学校 PTA 連合会 ・ボーイスカウト事業費補助金：ボーイスカウト山形県連盟 	社会教育関係団体

② 社会教育施設の整備・充実

本県の社会教育施設としては、青少年教育施設 5 施設及び図書館、博物館がある。県民の多様なニーズにこたえる魅力ある施設となるよう、それぞれの特性を生かしながら、人、自然、文化、社会とのかかわりにつながる体験活動やその機会づくり等が推進されるように努める。

一方、本県の生涯学習については、第 3 次山形県生涯学習振興計画に基づき、「県民主体の学習の推進」、「乳幼児教育・学校教育の重視」及び「参加力・交流力・創造力の向上」を重要な課題と位置づけ、県・市町村・高等教育機関・NPO・民間教育事業者等の生涯学習関係機関が、それぞれの特質を活かし、連携・協力しながら推進していく。また、山形県生涯学習センターについては、生涯学習振興の拠点施設として、適切かつ効率的な管理運営を行い、その機能を維持するために必要な施設整備を行うとともに、公益財団法人山形県生涯学習文化財団との連携により、県民の生涯学習にわたる学習活動を総合的に支援し、地域の活性化を担う人材の育成及び県民の文化の振興を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
県立図書館の整備・充実 ・緊急雇用創出事業 震災等緊急雇用対応事業	●目的 県民の高度化、多様化する学習ニーズに的確に対応するため、県民の学習活動の基幹施設である県立図書館の基本的機能が発揮できるよう、郷土資料を中心として、図書館資料の収集・整備・保存に努める。 ●内容 1 図書資料の充実 ・一般図書 ・雑誌 ・県人文庫等地域資料 2 視聴覚資料の充実 ・DVD, CD等 ・新聞記事データベース 3 県立図書館資料確認整備事業 ・郷土資料の情報整理・拡充、検索機能の強化	県立図書館
青少年教育施設の整備・充実 森林病虫害等防除費補助金 (国補助 1/2) ・緊急雇用創出事業 震災等緊急雇用対応事業	●目的 青少年教育施設の安全性を高め、利用者が安全・安心に活動できる充実した学習の場の提供を行う。 ●内容 1 青少年教育施設整備充実事業 ・ライフラインを中心とした施設の整備 ・飯豊少年自然の家が所有する山林のナラ枯れ対策 2 少年自然の家自然体験施設安全確保事業 ・各少年自然の家の野外施設の点検、整備及び修繕	青少年教育施設 飯豊少年自然の家 青少年教育施設
生涯学習施設の整備・充実 (県費) ◇2年度開始 ◇16年度開始	●目的 生涯学習振興の中核施設である山形県生涯学習センター(遊学館、霞城セントラル 10F)の効果的かつ効率的な管理運営と、機能維持及び安全確保のため、設備等の更新及び修繕を行う。 ●内容 1 生涯学習センター管理運営費 ・施設の維持管理及び使用許可等業務に係る指定管理料 (指定管理者:公益財団法人山形県生涯学習文化財団)	生涯学習振興課

「第5次山形県教育振興計画」の見直しにより、今後5年間の重点の一つとして「読書活動の推進」が掲げられた。それを受け、県立図書館では、資料や設備の充実に加え、新たな事業を立ち上げ、子どもの読書活動の推進を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
読書活動総合推進事業	<p>●目的 第5次山形県教育振興計画の見直しによる、重点施策「子どもの読書活動」を推進するため、「絵本」を柱にした事業を展開し、親子読書や読み聞かせの重要性の啓発を図る。</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 期日：6月～9月（予定） 2 場所：遊学館 3 事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 絵本作り講習会 子どもを対象とした講習会の実施 (2) 手作り絵本コンクールの開催 手作り絵本の作品の募集、優秀作品の選定・表彰 (3) 手作り絵本発表会の開催 手作り絵本コンクールの優秀作品の発表 	県立図書館

(4) 山形県立図書館

☎990-0041 山形県山形市緑町一丁目2番36号

TEL 023-631-2523(代)

FAX 023-625-6520

1 運営方針

(1) 県民の学習活動を支援する情報拠点として、県民ニーズの多様化や情報化の進展に的確に対応し、各地域社会の発展に寄与するため、市町村立図書館との連携を一層強化しながら、県立図書館が担うべき基本的な機能の充実を図る。

- ① 生涯学習情報センター的機能
- ② 総合的情報センター的機能
- ③ 県内公共図書館の中心館的機能
- ④ 地域の社会・文化センターとしての機能

(2) 読書のための図書・資料に関する情報とともに、図書館の実施事業・運営状況、地域の課題解決に資する情報等について、ホームページや報道機関を活用して県民に積極的に提供し、図書館の周知と利用の拡大を促進する。

(3) 図書館を取り巻く環境の変化に対応するため、平成23年度に作成した「当面推進すべき重点施策」に沿って、館の運営に取り組む。

中でも、全県域の県民に対する広域的な図書館サービスの周知については、特に重点的に取り組む。

2 主な事業

(1) 資料の充実

県立図書館資料収集方針に基づき、特定分野に偏らない総合的な資料整備を基本に、時代の要請にも即応した資料の整備を進める。

市町村立図書館・大学図書館等との役割分担及び利用者ニーズなどを念頭に置きながら、資料の充実に努める。

(2) 円滑な利用者サービスの確保

利用者への円滑なサービスを確保するため、カウンター業務を担当する司書職員の職場研修の充実に努める。

また、館内の良好な読書環境の維持、醸成及び利用者の安全を確保するため、照明、換気等の室内環境に配慮するとともに、利用者マナーの遵守を呼びかける。

(3) 図書館活動等の広報

図書館運営の状況や各種イベント、展示等の情報について、ホームページ、図書館報等に掲載するとともに、報道機関に積極的に提供し、県民への周知を図る。

(4) 市町村立図書館（室）活動推進のための支援及び連携

インターネット予約と相互貸借の一層の利用を促進し、相互貸借等の図書館（室）間協力体制を強化しながら、県内の図書館ネットワークサービスの展開を図る。

(5) 県外図書館、官公庁、大学、各種団体等との連携

総合目録ネットワークシステムのデータ提供館として、引き続き所蔵データを提供していくことにより、全国ネットワークの一翼を担いながら、全国の図書館との相互貸借を推進する。

官公庁及び各種団体等が主催するシンポジウム等との相乗効果を得るため、その開催会場に出向き、関連資料を展示する。

(6) 調査相談（レファレンス）の充実

担当職員の研修の機会の確保に努め、レファレンス機能の強化を図る。

レファレンス事例についてホームページ等で広く紹介するとともに、レファレンスツールの充実を図り、利用者が必要な情報を自ら獲得できるよう支援する。

(7) 展示の充実

県民の読書に親しむ環境を醸成するため、春・秋の読書週間に合わせた企画展示、子供向け及び一般向けのテーマ別展示、その時々々の時宜に応じた展示等を実施する。

展示内容に関する県民の意見・要望や展示の効果等の把握・検討に努め、より県民に親しまれる図書館づくりを進める。

(8) 子どもの読書活動の推進

子どもの読書や図書館に対する理解と関心を高めるため、「手作り絵本コンクール」を開催する。

子どもに読み聞かせを行う際に絵本を選ぶ参考となる「絵本の本棚」を引き続き作成・配布し、読み聞かせ活動を支援する。

山形県図書館協会の事務局として、同協会が実施する「学校と公立図書館の連携による子どもの読書活動推進」の取組を効果的に実施する。

(5) 山形県立博物館

〒990-0826 山形市霞城町1番8号

TEL 023(645)1111

FAX 023(645)1111

1. 基本方針

- (1) 集めて、伝える博物館の基本的な活動に加え、県民とともに資料を探求し、知の楽しみを分かち合う博物館文化を創造する。
- (2) 山形県第5次教育振興計画の見直し等を踏まえ、本館、教育資料館、附属自然学習園それぞれの機能の充実と総合博物館の特色を生かした運営に努める。
- (3) 地域文化・社会教育の中核的拠点として、生涯学習や交流の場及び成果を生かす機会を提供し、県民に親しまれ信頼される博物館をめざす。

2. 運営方針

- (1) 収蔵資料の整理と安全な資料保存
- (2) 安全性を考慮した情報管理と公開の推進
- (3) 魅力的な展示企画と来館者への配慮
- (4) 教育・普及活動及び相談活動の充実
- (5) 博学連携、地域連携の推進
- (6) 広報活動の積極的な展開と関係団体との連携・協力
- (7) 自己評価システムの確立と公表

3. 重点事業

- (1) 統合 Web サイト自主管理と収蔵資料高付加価値化事業
- (2) 特別展「出羽国成立1300年」、企画展「豊穰と祈り」「山形師範学校」「石沢慈鳥と鳥類」、友の会共同企画展の開催
- (3) 体系的な教育・普及事業
- (4) 教育資料館の入館者増に向けた取組み
- (5) 博物館評価の実施と公開
- (6) 将来構想着手に向けた準備業務

4. 事業計画

(1) 統合 Web サイト自主管理、収蔵資料高付加価値化事業、資料の整理・保管

①資料の保存と整理②資料の学術化③資料の写真添付、概要説明④資料のデータベース登録

(2) 展示会（企画展と特別展）

- ① 企画展「山形師範学校—教育県やまがたの歩み—」5月17日（木）～ 6月17日（日）
- ② 企画展「豊穰と祈り—縄文女神たちの宴と古墳時代人の想い—」6月30日（土）～ 9月17日（月・祝）
- ③ 特別展「出羽国成立 1300年」10月13日（土）～ 12月9日（日）
- ④ 友の会共同企画展「私たちのたからもの（仮称）」12月22日（土）～平成25年 2月17日（日）
- ⑤ 企画展「石沢慈鳥と鳥類」平成25年 3月 2日（土）～ 5月 6日（日）

(3) 教育普及事業（講座、講演会、解説会など）

(ア) 館長・学芸員講座 一般成人対象 5回（7/7 7/21 7/29 12/1 12/8 12/16）

(イ) 古文書講座（入門編）一般成人対象前・後期5回 嘱託:熊谷水緒 学芸専門員:山口博之

○前期:①5月19日(土) ②6月2日(土) ③6月16日(土) ④6月30日(土) ⑤7月14日(土)

○後期:①10月20日(土) ②11月4日(日) ③11月17日(土) ④12月1日(土) ⑤12月15日(土)

(ウ) 古文書講座（中級編）一般成人対象前・後期5回 嘱託:熊谷水緒 学芸専門員:山口博之

○前期:①5月18日(金) ②6月1日(金) ③6月15日(金) ④6月29日(金) ⑤7月13日(金)

○後期:①10月19日(金) ②11月 2日(金) ③11月16日(金) ④11月30日(金) ⑤12月14日(金)

(エ) 霞城公園植物観察会 3回 専門嘱託:鈴木 暁 嘱託:川上新一

5月12日(土)「春の植物観察」 9月15日(土)「秋の植物観察」 3月23日(土)「早春の植物観察」

(オ) 考古学講座—弥生時代のやまがた— 4回 外部講師

10月20日(土)「弥生時代の山形県」県内遺跡の概観11月17日(土)「弥生時代のお墓」南陽市百刈田遺跡(弥生中期)12月15日(土)「弥生時代のはじめの家」村山市作野遺跡(弥生前期)1月26日(土)「弥生時代の道具あれこれ」東北地方の遺跡出土品

(カ) 親子博物館教室 3回 羽根田裕、伊藤 修、吉田 哉、川上新一、鈴木 暁、外部講師

5月26日(土)朝日少年自然の家「地層や化石の観察」「植物採集と標本の作り方」

6月16日(土)金峰少年自然の家「昆虫の観察と採集」「植物採集と標本の作り方」

7月7日(土)飯豊少年自然の家「昆虫の観察と採集」「植物採集と標本の作り方」

(キ) 夏休み体験教室

8月3日(金)4日(土)化石のレプリカ作り 嘱託:羽根田裕他 自然系職員

8月10日(金)11日(土)体験! 勾玉づくり他 学芸員:押切智紀 人文系職員

(ク) 学芸員1日体験講座 対象：県内高校生・教員 学芸課職員

8月7日(火) 人文系「山形の歴史やくらしにふれる」 8月8日(水) 自然系「山形の自然とその恵みを知る」

(ケ) 記念講演(企画展「豊穰と祈り」関連行事) 対象 一般成人

7月14日(土)「縄文人の祈りと土偶」 國學院大學名誉教授 小林達雄

(コ) 企画展「豊穰と祈り」体験イベント 対象一般成人・小学生など NPO 法人西沼田サポーターズ・ネットワークほか

7月15日(日) 体験イベント(本館講堂) 7月2(土) 西沼田遺跡公園内野外体験 9月17日(月・祝) 体験イベント(本館講堂)

(サ) 特別開館(入館料無料) 文化の日記念行事・学芸課職員・小さな天文学者の会ほか外部講師

○こどもの日 5月5日(土)①はやぶさ(Ⅱ)(3D映像放映会)②楽しい!おしばのしおりづくり

○東北文化の日 10月27日(土)10月28日(日) 科学体験教室(高校科学の広場、粘菌の広場)ほか

○文化の日 11月3日(土)①科学体験教室(クラゲ観察・スライム実験・粘菌の広場など)②体験! 昔の遊び・昔の道具づくり

(シ) 特別体験イベント・学芸課職員・ボランティア

○体験! 昔の遊び・昔の道具づくり ①5月27日(日) ②6月24日(日) ③8月14日(火) ④9月22日(土)

⑤1月12日(土)⑥2月9日(土)

○面白い!化石のレプリカづくり ①6月23日(土) ②10月6日(土)

○楽しい!おしばのしおりづくり ①8月13日(月) ②9月8日(土) ③11月24日(土)

○「はくぶつかんぬりえ」応募期間:4月28日~6月30日 提示期間:7月~8月(小学生以下)

(ス) ナイトミュージアム 学芸課職員 8月4日(土)5日(日) 14:00~16:00

(セ) 展示解説会 担当学芸員 友の会会員

○共同企画展「私の宝物-わたしの‘たから’はみんなの‘たから’-」

①4月7日(土)②4月21日(土)③4月28日(土)

○「山形師範学校—教育県やまがたの歩み—」①5月19日(土) ②6月9日(土)

○「”豊穰と祈り”縄文女神たちの宴と古墳時代人の想い」①7月22日(日) ②8月11日(土) ③9月16日(日)

○「出羽国成立1300年」①10月13日(土) ②11月10日(土) ③11月23日(金)

○友の会共同企画展「わたしたちのたからもの(仮称)」①12月 ②2月

○「石沢慈鳥と鳥類」①3月3日(日) ②3月24日(日) ③4月28日(日)

(ソ) 自由研究相談 7月14日(土)~8月19日(日) 学芸課職員

(4) 共催事業

①共同企画展「私たちのたからもの(仮称)」②高校生の学芸員1日体験講座③山形県立博物館友の会講演会 ④友の会主催学習会 ⑤日本薬用植物友の会講演会 ⑥(新)『はやぶさ』3D映像放映会 ⑦ミクロの世界入門講座(予定)5回 ⑧移動地質標本館(予定)

(5) 博物館情報の発信

①平成24年度館報②企画展図録③研究報告④博物館ニュース⑤博物館ホームページ⑥展示・催し物案内⑦各事業案内チラシ⑧その他の広報

(6) 博学連携 ①高校生の学芸員1日体験講座 ②博物館実習 ③出張博物館事業④職場体験学習の受け入れ⑤その他

(7) 調査研究

①特別展、企画展に向けての調査研究②時代に即した解説シート(電子版)の検討と作成③平成24年度に向けた魅力ある教育普及事業の開発
④常設展示の展示内容の検討

(8) ボランティアとの協力連携

(9) 山形県立博物館友の会との協力連携

(10) 職員の資質向上

①歴史民俗博物館等専門職員研修会(国立歴史民俗博物館主催)への派遣②県職員育成センターに学芸員希望で1回以上の研修を実施する。
③各種研修会への職員の派遣と研修内容の還元④HP、DB・アーカイブス・マナーなどの関連研修を館内で実施する。

(11) 関係団体関連の主要行事

①山形県立博物館協議会 ○第1回9月 第2回(研修含)2月

②山形県博物館連絡協議会 ○第1回役員会及び総会6月19日(火) ○研修会9月 ○第2回役員会2月

③アートライン実行委員会(山形県博物館連絡協議会と同日開催)

④日本博物館協会東北支部(岩手)、東北地区博物館協会総会及び役員会 9月

⑤その他・東北地区博物館実務担当者会 未定 ・日本博物館協会 理事会、評議員会、館長会6月

・全国博物館大会(秋田大会) 総会・研修会 11月

(6) 山形県青年の家

〒 994-0032 山形県天童市小路1丁目7番8号
TEL : 023-654-4545 FAX : 023-652-2007
e-mail : yseinen@pref.yamagata.jp

1 教育目標

様々な活動や交流をとおして積極的な社会参加を促し、自立と共助の精神に満ちた青少年を育成する。

2 スローガン

人と人、人と社会をつなぎ、かかわりの中から明日をひらく

3 運営方針

- (1) 人や社会とのかかわりにつながる様々な交流・体験活動の機会を提供し、青少年の社会力の育成に努める。
- (2) 学校及び関係機関との連携を図り、学校教育の支援及び次代を担う人づくりに努める。
- (3) 安全で、コミュニケーションを重視した心の通う施設運営に努め、豊かな人間関係づくりを支援しながら青少年の健全育成を目指す。

4 運営の重点

- (1) 青少年ボランティアの育成・支援
 - 1 青少年ボランティア活動の推進を図るため、地域青少年ボランティア推進会議を開催して諸施策について協議する。また、YYボランティアビューローの充実を図り、青少年ボランティア活動の情報を広く発信するとともに、コーディネートする。
 - 2 地域青少年ボランティアサークルの日頃の実践活動を発表し、互いに学びあいながら交流を深めるため、YYボランティアフェスティバルを開催する。
- (2) 次代を担うリーダーの育成
 - 1 県内各地域で活動している青年サークルのネットワークを構築し、各団体の活性化を図るとともに、地域における青年リーダーを育成するため青年交流事業を推進する。
 - 2 各高校の生徒会の交流を深め、新役員の資質向上を図るとともに、学校におけるリーダーを育成するため生徒会ニューリーダーセミナーを開催する。
- (3) 青少年にかかわる現代的課題への対応

ひきこもりがちな青年に体験活動と若者同士の交流の機会を提供し、対人関係のスキルを向上させ、社会参加を促すため若者自立支援事業を推進する。
- (4) 関係機関、団体等との連携
 - 1 教育事務所及び市町村の社会教育主管課、学校、社会教育関係団体等との連携を強化し、主催・主管事業の広報や事業内容の充実に努める。
 - 2 学校への出前講座を通して、中学・高校生の社会体験やボランティア活動を促進する。
- (5) 施設の有効利用と安全管理
 - 1 管理部門と指導部門の連携を密にし、県民の多様なニーズに応えられるよう施設運営の改善及び広報に努め、施設の有効利用を図る。
 - 2 定期的に施設・設備の安全点検を実施して事故防止に万全を期するとともに、防災訓練、救急法訓練を行うなど安全管理体制の確立に努める。
- (6) 職員の資質向上とOJTの推進
 - 1 社会教育・青少年教育施設の専門職員として、様々な研修の場を積極的に活用して資質向上を図る。
 - 2 事業計画や実施に際しては、OJTを推進しながらより充実した事業展開となるよう努める。

5 企画事業

中核機能	事業名	事業のねらい	事業内容	期 日	対 象	人数
青少年ボランティアの育成・支援	<主催事業> ボランティア広場	中高生に様々なボランティア活動体験の機会を提供し、地域づくりに携わる方々との交流をとおして、地域の問題に目をむけるきっかけづくりをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災、災害関連の活動 ・地域清掃やリサイクル活動などの環境学習 ・まちづくり、地域活性化事業への参加 	①8/5(日) ②11/4(日) ③2/17(日)	中学生 高校生	各30
	地域青少年ボランティア活動推進事業 <主催事業> YYボランティアフェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> ・サークル会員と一般の中学生・高校生の交流とマッチングにより活性化と会員増を図る。 ・県内のサークル会員と指導者が一堂に会し、日ごろの実践活動を一般県民へ情報発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレーキング ・各サークルの活動事例発表 ・新たなボランティア体験 ・実践講座 ・交流と情報交換 	10/13(土) ～14(日)	中学生 高校生 指導者	100
	山形県地域青少年ボランティア推進会議	各地域の実践、活動、事業に関する情報を交換しながら、県内の地域青少年ボランティア活動の推進に向けた諸施策等について協議する。	<ul style="list-style-type: none"> ・推進会議の開催 	①6/5(火) ②3/5(火)	有識者 学校関係者 指導者	15
	YYボランティアビューロー	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生・高校生にYYボランティアサークルの情報を提供する ・一般県民へのYYボランティア認知度向上を図る。 ・ボランティア活動に参加するきっかけづくりとして、地域青少年ボランティア活動への体験参加を支援する。 ・地域青少年ボランティアサークルに加えて地域でのさまざまな活動を行い、青少年のボランティア活動に理解を示す団体等にも協力を依頼し、体験機会の拡充を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実 ・Yボラ情報の収集と発信 ・相談、コーディネーター業務 ・サークル訪問 ・体験事業の実施 ・出前講座 	通年	一般県民	
次代を担うリーダーの育成	<主催事業> 生徒会ニューリーダーセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会リーダーとしての自覚を促し、資質向上を図る。 ・県内高等学校生徒会のネットワーク形成を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレーキング ・学校紹介のポスターセッション ・企画づくりのワークショップ 	1/26(土) ～27(日)	県内高校 生徒会の 新役員	100
	青年交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の青年の人的ネットワークを構築することにより、各団体の活性化を図るとともに、青年自らの主体的な企画や運営をとおして、明日の山形県を築く青年リーダーを育成する。 ・多くの青年が集う交流の場を設定することにより、青年同士の仲間づくりを進め、人とのかかわりの中で公共の精神を育みながら主体的に社会に参画する青年の社会力を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年会議所 ・学びあい地域活性化推進プロジェクト選考会 ・全県交流会 	青年会議所 ①5/13(日) ②2/3(日) プロジェクト選考会 7/22(日) 全県交流会 12/8(土) ～9(日)	県内の青年	100
青少年にかかわる現代的課題への対応	若者自立支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校から社会的ひきこもりへの遷延化防止という点において、社会教育の機能を生かした全県的な交流事業を行い、社会的ひきこもり青年に他者とかわる機会を提供し、社会参加に向けた後押しを行う。 ・若者同士の交流により社会的ひきこもり青年の社会参加を促すと共に、交流会に参加できる若者を企画・運営にかかわらせ、同世代の青年同士がサポートするシステムづくりに取り組みながら、これからの山形を支える若者育成に資する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験活動 ・レクリエーションやゲーム ・ティーパーティー ・ワークショップ ・交流会 ・体験活動(ボランティア体験、農業体験等) 	実行委員会 ①5/30(水) ～31(木) ②7/4(水) ③9/19(水) ④11/28(水) 交流会 ①8/17(金) ～18(土) (海浜) ②10/24(水) ～25(木) (飯豊)	県内のひきこもり 青年等 の支援者等	30

(7) 山形県朝日少年自然の家

〒990-1101 西村山郡大江町大字左沢字楯山2523-5
TEL 0237-62-4125 FAX 0237-62-4126

- 1 基本テーマ 『光と水と大地の中で』
～木々のみどり・風のささやき・水の鼓動～
- 2 教育目標
豊かな自然の中での野外活動や集団宿泊生活等を通して、社会力を育み、心身共に健全でたくましく生きる人間の育成に努める。
 - ◇ 自然の厳しさや優しさに触れ、自然を大切にすることを育てる。
 - ◇ 集団宿泊生活を通して、自らを律し仲間を思いやる心を養う。
 - ◇ 自然の中で心身を鍛え、主体的に実践・創造する態度を養う。
- 3 運営方針
価値ある体験活動を通して社会力を身につけ、自己実現できるよう支援する。
- 4 運営の重点
 - (1) 教育内容と支援の充実
 - ① 利用団体のねらいや実態にあったプログラム作成や、事前踏査を支援する。また、指導者が主体的に活動を仕組めるよう助言、支援する。
 - (2) 受入れ事業の拡大
 - ① 体験学習の長期化の意義をPRしつつ、小学校の他に中学校、幼稚園・保育園、特別支援学級の利用促進を図りながら、宿泊利用の拡大策を推進する。
 - ② P T A 学年行事や子ども会、スポーツ少年団、幼稚園・保育園の利用を促進すると共に、学社連携プログラムや出前講座の充実を図りながら、日帰り利用の拡大策を推進する。
 - ③ 利用者のニーズを大切にしながら、新たな魅力あるプログラム開発に努める。
 - (3) 企画事業の充実
 - ① ボランティアスタッフの研修会を実施し、企画事業の支援や専門的技術の提供等に力を発揮できるように資質の向上に努める。
 - ② ねらいや育てたい力を明確にし、確かな力をつけたり興味関心を持たせたりする。また、自然体験や集団生活を通して、友だちや親子のかかわりを深め、主体的な行動、思いやりの心を養うようにする。
 - ③ 季節に合った活動、あっと驚く活動、自然素材を生かした活動、手間のかかる活動など自然の家ならではの魅力ある活動プログラムを企画する。
 - ④ 公共機関や関連施設・団体と連携し、専門的な知識や技能のお持ちの方から指導いただく。
 - ⑤ プラネタリウムなど施設の特性を生かし、プロの技にふれるなど特色ある事業を実施する。
 - (4) 施設・設備の整備、充実
 - ① 利用者のニーズを尊重しながら、活動しやすい設備の工夫と快適で清潔な環境づくりに努める。また、新たな野外散策コースの整備を模索する。
 - ② 樹木間伐や道標・野外遊具の更新、各コース設備の修繕などにより野外活動地の整備を図る。
 - ③ 自分たちの足元を常に見つめ直し、新たな発想・視点を活かし、新たな施設づくりに努める。
 - (5) 広報活動の充実
 - ① 企画事業、活動地情報、写真等、リアルタイムな情報発信を心がけホームページの充実を図る。
 - ② 本所広報紙「朝日の山並み」の充実と共に、報道機関と連携をとりながら、子ども達の活動状況を広く紹介していく。
 - (6) 安全管理の徹底
 - ① 屋内設備や野外活動地内のコース・設備の安全点検を確実に実施し、安全確保と事故防止に努める。
 - ② 利用者の健康状況の把握を密に行い、健康管理の徹底を図る。
 - ③ 入所時のオリエンテーションをしっかりと行い、安全を意識して活動できるようにする。
 - (7) 朝少の家庭化
 - ① きめ細かな対応に心がけ、利用者と職員相互の信頼関係を大切にし、協力と融和をもって親しみやすい家づくりを推進する。
 - ② 事務分担を基本にしながらも、コミュニケーション、協働を大切にし、働きやすい家づくりに努める。

5 企画事業

《 主管事業 — 「いのちの教育」協働推進事業— 》

分類	事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数
いのちの教育	「いのちの教育」サポーター養成研修会	「いのちの教育」の周知・啓発を図りながら、幅広い分野のサポーターを育成する。	・自然体験活動の講義、実技 ・仲間作りの演習 ・事業プログラミング講義演習	4月21日(土) ～22日(日)	高校～ 一般	50名

《 主催事業 》

分類	事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数
指導者・指導員の養成と研修事業	利用団体指導者セミナー	指導者が、事前に実践的な研修を行うことにより、効果的な活動プログラムを立案できるようにする。	・施設利用の仕方について ・活動プログラム実技研修 ・活動プログラムの立案・調整	4月13日(金) 5月27日(日) 8月26日(日)	利用団体の引率指導者	団体数に応じて
	朝少活用セミナー	利用申込をした団体や、プログラムの見直しが必要な団体について研修の機会を提供し、効果的な活動プログラムを立案できるようにする。	・活動地や施設等の状況確認 ・活動プログラムの立案 ・プログラムの見直しや修正	毎週金曜日 (午後)	利用団体の引率指導者	団体数に応じて
	サポーターのつどい	活動内容や支援のあり方について理解するとともに、必要な指導技術を習得する。	・実技研修 ・野外活動体験 ・事業の企画	4月21日(土) ～22日(日)	高校生～ 一般	50名
ふれあい推進事業	チャレンジキャンプ2012	大自然の中で仲間とともに長期にわたり野外活動をする中で、豊かでたくましく生きる力を育む。	・登山(月山) ・最上川筏下り ・キャンプ生活など	7月31日(火) ～8月5日(日)	小学4年～ 中学生	30名
	親子自然塾① ブナの森探検隊	キャンプ初心者の子親をを対象として開催する。月山ブナ林散策をし、自然の雄大さ偉大さを学ぶ	・アウトドアクッキング親子キャンプ・天体観測 ・春の月山ブナの森探索	6月9日(土) ～10日(日)	中学生までの子ども その保護者	15組
	親子自然塾② 親子で草花遊び	身近な草花を利用してできる簡単な遊びを体験しながら親子のふれあいを深める。	・草花遊び ・自然散策	9月23日(日)	幼児と その保護者	30組
	親子自然塾③ ブナ雪原探検隊	冬のブナ林を探索することによって、大自然の雄大さや神秘性を体感し、自然を愛する心を養う	・冬の月山ブナの森探索 ・雪どろろう作りなど	3月9日(土) ～10日(日)	中学生までの子ども その保護者	15組
	朝日わくわく広場①～⑧	友達や家族と自然の中での活動を楽しむことにより、自然のすばらしさや人とかかわりの大切さを学び、生活に生かせるようにする。	・季節に応じた活動 (季節料理、野外ゲーム、ネイチャークラフト、雪遊びなど)	4/28 6/16 7/14 10/27 12/15 1/19 2/16	小学3年～ 中学生 その保護者 ※内容により子どもも限定	各40 ～80 名
	朝日どきどき広場① 朝少まるごと縄文村	火おこしをしたり、身近な食材について学んだりして、災害時の対応について知識を広める。	・火おこし ・アウトドアクッキング ・古代人の生活様式の学習	9月8日(土) ～9日(日)	小学4年～ 中学生	30名
朝日どきどき広場② 朝少フェスタ 2012	秋の実りに感謝するとともに、屋台村や創作活動に主体的にかかわり、楽しく活動できるようにする。	・屋台村 ・もちつき ・クラフト制作など	10月6日(土) ～7日(日)	小学3年～ 中学生	80名	
施設特性事業	プラネタリウム 一般公開	プラネタリウム観望を通し、季節の星空についての知識を深めるとともに、生の音楽に触れ、豊かな感性を育てる。	・生演奏や朗読を聞きながら、季節の星座めぐり	5月5日(土) 5月6日(日) 12月1日(土) 12月2日(日)	どなたでも	各80名

(8) 山形県金峰少年自然の家

(本館) 〒997-0361 鶴岡市高坂字杉ヶ沢 54-1
Tel 0235-24-2400 Fax 0235-25-5900

(分館) 〒 999-8531 遊佐町菅里字菅野 299
Tel 0234-77-2166 Fax 0234-77-3725

1 基本テーマ 「緑と星と海を求めて」 ～『本物』『仲間』『自分』を見つめよう～

2 教育目標

自然体験や集団生活体験を通して、感性を豊かにし、社会力を身につけ、自立への意欲を高め、人間として心豊かにたくましく生きる力を育てる。

《心豊かにたくましく生きる力》

○『本物』（自然・文化など）の持つ力を受け入れる「感性」

○『仲間』とともに生活をつくる「社会力」

○『自分』づくりの土台となる自立への「意欲」

《行動の柱》

☆感じる・・・・・・・・「すごい！」

☆支えあう・・・・・・・・「ありがとう！」

☆やってみる・・・・・・・・「ぼく、やる！」

3 運営方針（施設像）

目標である《心豊かにたくましく生きる力》をしっかりと見据え、その指標としての《行動の柱》が子どもたちの具体的な姿として見える、笑顔と魅力にあふれる施設運営に努める。

4 運営の重点

(1) 利用者のニーズと金峰の願いの両立を図る研修支援（受入）事業の充実

○事前相談やプログラムデザイン講座等の充実により、プランニング（つけたい力）とプログラミング（活動内容）の関係を明確に意識した計画・実践を支援する。

○金峰・海浜それぞれの特徴を生かす形で選択肢を広げるとともに、自主活動を推奨する部分と手厚い支援をする部分とを明らかにし、安心感のある活動を保証する。

○ねらいに結びつく効果的なプログラムの開発や提案を進めるとともに、利用者のニーズに対応した種々の資料の更なる充実を図る。

(2) 今日の課題に対応した先導的な企画事業の実施

○「親子のふれあい」「異年齢集団での共同生活」「自然・環境への興味関心」「指導者養成」などの今日の課題に、関係機関・団体との連携を深めながらねらいに迫る事業を企画する。

○庄内の自然・文化に存分に浸りながら仲間と社会をつくる感動体験を通して、生涯にわたる経験のふるさとを培うことで、意欲的に生き抜く自分づくりに資する。

○各種事業を運営する中で、指導者としての企画力や指導力を高めるとともに、施設ボランティアの成長を支援し、魅力的な人づくりを推進する。

(3) 県民に支持される施設づくり

○金峰・海浜が持つ施設設備や人的資源の効果的な活用を常に意識しながら、利用者の視点で考え行動すること

○施設設備の環境整備及び安全管理の徹底と、ていねいな情報提供と説明責任をすすめることで、利用者との信頼関係をより強いものにしていく。

5 企画事業

事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数	
自然の中で親と子のふれあいを深める事業						
*はじめてのファミリーキャンプ (NPO法人「元氣王国」との連携事業)	家族で自然を愛する気持ちを育て、家族のふれあいの交流の機会を提供します。	・野外炊飯 ・テント泊等 ・キャンプの基礎体験	7/14(土) ～15(日)	キャンプ初心者 の家族	会場 決定後 に決定	
ウインターフェスティバル	雪国の風習や冬の遊び体験を通して、家族・仲間のふれあいの場を提供します。	・雪遊び・正月の遊び ・冬の風習体験	1/26(土)・27(日)	幼児～ 中学生と その家族	各日 80人	
異年齢集団の交流の中で自然に親しむ心やたくましさを育てる事業						
わんぱく自然塾～春・夏・秋・冬の巻～	オールシーズンキャンプを体験することで、自然の豊かさに感動する感性、仲間との協調性、自立心、忍耐力を養います。	・山キャンプ・登山 ・海キャンプ・ピバーク ・環境を生かした野外活動等	春 5/26(土)～27(日) 夏 7/29(日)～8/4(土) 秋 10/27(土)～28(日) 冬 2/9(土)～10(日)	小4～ 中学生	各回 30人	
わんぱく自然塾～ちびっこの巻～	自然の中でのキャンプ基礎体験を通して野外活動の楽しさを感じながら、友達との協調性、自立心、忍耐力を養います。	・テント泊、野外炊飯等 ・野外活動の基礎体験 ・自然散策等の自然体験活動	9/29(土) ～30(日)	小1～ 3年生	25人	
*大自然にい～つぼ in 神室 めんごキャンプ①② (神室少年自然の家との連携事業)	幼児の自立する力・仲間とかかわる力を育みます。また親の自然体験や子育て支援の機会を提供します。	①自然散策、テント泊、クラフト、野外炊飯等 ②雪あそび、クラフト、野外炊飯等	① 9/8(土) ～9(日) ② 1/12(土) ～13(日)	年長児～ 小学校低 学年とそ の保護者	各回 親子 30組	
指導者のための研修事業						
KINBOW プログラムデザイン講座 I・II	利用指導者のプログラム企画力向上を図るため、体験活動や事前相談・利用団体間の活動調整をします。	・プログラム作成のための研修 (活動体験・施設見学) ・団体間の活動調整	I 4/17(火) II 5/10(水)	利用団体 引率指導 者	何人 でも	
海浜 プログラムデザイン講座 I・II			I 5/11(金) II 5/12(土)			
KINBOW 活用講座			6/24(日)			
いのちの教育サポーター養成研修会	人や自然や食など、いのちに関わる様々な関わりや体験活動を通して、いのちの教育におけるサポーターの育成を図ります。	・仲間作りの手法、指導法習得 ・自然体験活動の研修 ・食体験活動の研修	11/10(土) ～11(日)	高校生～ 一般成人	30人	
海浜自然の家第42期指導員養成講座	指導員の使命と職務内容を理解し、利用者の活動支援ができるよう自然活動の基礎技能の修得を図ります。	・教育ボランティア講話 ・仲間作り、活動支援の実技講習	2/16(土)	大学生～ 一般成人	何人 でも	
自然・環境への興味を広げ、施設理解を深める事業						
KINBOW 「はるフェスタ」	里山散策・観察会・登山等の活動や森林・河川の環境を考える体験をし、庄内の豊かな自然にふれる機会を提供します。 (震災避難家族支援事業)	・自然散策トレッキング ・環境学習や保全活動 ・季節感のあるクラフトや食体験・ゲーム等	4/29(日)	どなたでも	何人 でも	
KAIHIN 「あきフェスタ」			10/6(土)			
海浜カヌー塾	カヌー体験を通して海や川の自然にふれる機会を提供します。	・カヌー体験(海・川) ・カヌーを利用したレクリエーション	① 7/7(土) ② 7/8(日)	小学生 以上	各日 25人	
はる・なつ・あきの夜空にこんばんは	月や星を観察することによって天体に対する興味を喚起します。 (震災避難家族支援事業)	・天体望遠鏡での月や星の観察、講話	はる 4/13(金)14(土) なつ 7/13(金)14(土) あき 9/28(金)29(土)	どなたでも	何人 でも	
エンジョイフィッシング	釣りを通して庄内の海の楽しさを感じる機会を提供します。	・海釣り体験	9/15(土) ～16(日)	小中学生 とその家 族	40人	
学習支援事業						
金峰野あそびシリーズ	春さがし 秋さがし 雪あそび	金峰周辺の野山での活動を通して、季節の変化や特色に気付く体験の機会を提供します。	・野山の自然散策 ・植物や野鳥の観察 ・オリエンテーリング ・各種ハイキング ・タイヤチューブすべり ・アニマルトラッキング	春さがし:4月～5月 秋さがし:9月～11月 雪あそび:1月～2月	幼児～ 小学校 低学年	何人 でも
	金峰・海浜やさいも	焼き芋を通して、秋の収穫の喜びと食育体験を提供します。	・焚き火での焼き芋	9月～10月		

1 基本テーマ 野性と冒険

自然の中で生き生きとたくましく活動し、未知の体験に進んで取り組む人間の育成

2 教育目標

自然体験や集団生活体験，社会体験等を通して「野性味とたくましい冒険心」を培うとともに，他とのかかわりを深めることにより「生きる力」をはぐくみ，感性豊かに「いのち」輝く人間の育成に努める。

- (1) 自然に親しみ、自然を大切にすする心や美しいものに感動する豊かな心を育てる。
- (2) 集団生活を通して他とのかかわりを促進し、自律・コミュニケーション力・協同・思いやり・感謝の心等を培う。
- (3) 人や自然に自ら働きかけるとともに、新たな挑戦や体験に積極的に取り組むことにより心身を鍛え、主体的に行動する態度を養う。

☆スローガン 新たな挑戦

～創り出そう 感動体験！ はじける笑顔！～

3 運営方針

- (1) 〔企画事業〕 施設の機能や地域の特性をいかしながら、人や自然との豊かなかかわりの中から、達成感や満足感が得られるような体験活動を充実する。
- (2) 〔支援事業〕 学校や関係機関との連携を深め、利用団体のねらいや自主性を尊重した活動プログラムの編成と活動の支援を行う。
- (3) 〔施設利用事業〕 生涯学習の視点に立ち、施設の特性をいかした活動の充実を図る。
- (4) 〔安全対策〕 利用者が安心して活動できるように、施設・設備の環境整備と安全管理に努める。
- (5) 〔人的環境の構築〕 利用者から信頼される職員であるように日々研鑽に努める。ボランティアの拡大及び養成に努め、その活動を支援する。
- (6) 〔改善〕 利用者の声や会議等を基に、PDCAサイクルを通して、常に改善を志向する。

4 運営の重点及び具体策

- (1) 企画事業
 - 創意と工夫に満ちた活動を通して、自然や動植物、友達や家族との豊かなかかわりを推進するとともに、自他のよさに気づかせ、達成感や満足感が得られるようにする。
- (2) 支援事業
 - 学校や関係機関との連携を強め、利用団体のねらいに沿った活動プログラムの編成やその活動の支援に努める。
- (3) 施設利用事業
 - 生涯学習の視点に立ち、魅力ある体験活動プログラムの開発に取り組む。
- (4) 安全対策
 - 安心して活動できるための環境整備と利用者の健康保持を進め、施設・設備の安全・衛生管理に努める。
- (5) 人的環境の構築
 - 利用者と職員の共感を大切にすした接遇を基盤とし、県青少年教育施設に勤務する職員であることを自覚し、互いに研鑽し合い力量を高める。
 - ホームリーダー（環境ボランティア・施設ボランティア）を広く募集し、ボランティア養成講座や研修会を通じて、ボランティアの力量を高める。
- (6) 改善
 - アンケートや利用者の声を大切にし、施設設備や活動内容、活動支援の改善に努める。

5 企画事業

区分	事業名	ねらい	主な内容	開催期日・期間	参加対象	募集人数
親子のふれあい事業	自然大好き！いいでクラブ (全5回)	季節に応じた体験活動を通して、親子や仲間との関わりを深め、豊かな感性を育む。	自然体験活動 クラフト活動	① 5/6(日) ② 11/25(日) ③ 12/15(土) ④ 1/12(土) ⑤ 2/2(土)	幼児 小学生 中学生 保護者	各回 100名 程度
	いいでファミリーキャンプ	野外宿泊体験や炊飯活動を通して、自然の中で親子そろう活動する楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深める。	野外宿泊体験 野外炊飯活動	8/25(土)～26(日)	幼児 小学生 中学生 保護者	10家族 程度
	いいで親子チャレンジキャンプ	親子別々の活動を通し、子育てのあり方について考えるとともに、親子や仲間とのかかわりを深める。	親子別々の活動 野外炊飯活動 自然体験活動	9/1(土)～2(日)	年長児 小学 1・2年生 保護者	親子 20組 程度
	夏のオープンデー	季節に合わせた体験活動や自然物などを活用した体験屋台での活動を通して、親子や仲間とのかかわりを深め、豊かな感性を育む。	体験屋台活動	7/16(月)	どなたでも	200名 程度
	自然楽校でお祭りだ！			10/8(月)		200名 程度
自然体験事業	いいでアドベンチャーキッズ ～春キャンプ～	季節に応じた自然体験活動やテント生活などの宿泊体験活動を通して、異年齢の仲間との関わりを深め、豊かな感性とたくましく生きる力を育てる。	自然体験活動 野外宿泊体験 クラフト活動 野外炊飯活動	5/26(土)～5/27(日)	小学3年～ 中学3年 ※夏キャンプのみ 小学4年以上	各回 36名
	いいでアドベンチャーキッズ ～夏キャンプ～			7/31(火)～8/5(日)		
	いいでアドベンチャーキッズ ～秋キャンプ～			10/20(土)～21(日)		
	いいでアドベンチャーキッズ ～冬の冒険隊～			2/23(土)～24(日)		
感性育成推進事業	めがみの春さがし	春の野山で遊んだり動植物の様子を観察したりして、自然への興味・関心を高め、豊かな感性を育む。	自然観察 Fアスレチック	4月中旬～5月中旬	幼児教育施設 小学校などの 各種団体	1日 2回 程度
	夢いっぱいどんぐり広場	秋の野山で木の実拾いをしたり焼き芋をしたりして、秋の美を楽しむとともに、自然への興味・関心を高め、豊かな感性を育む。	木の実拾い 自然観察 焼き芋体験 クラフト活動	9月上旬～10月中旬		
	もくもくやきいも体験	10月中旬～11月初旬				
	わくわくスノーランド	冬の自然体験活動を通して雪国ならではの遊びやスポーツを体験するとともに、自然への興味関心を高め豊かな感性を育む。	チューブすべり スノーハイキング など	1月中旬～3月上旬		
	夏の夜空を見上げよう 秋の夜空を見上げよう	夏と秋の星空を観察する活動を通して、自然への興味関心を高め豊かな感性を育む。	星の観察、 天体望遠鏡の 使い方	6/30(土) 10/13(土)	小学生 中学生 保護者	20家族 程度
	アツアツやきいもパーティー	焼き芋体験を通して秋の自然に親しみ、親子のふれあいを深める。	焼き芋体験	11/4(日)	幼児 小学生 保護者	20家族 程度
	スノーランド2013ファイナル	チューブすべり体験を通して冬の自然に親しみ、親子のふれあいを深める。	チューブすべり	3/3(日)		30家族 程度
指導者・指導員の研修事業	ボランティアセミナー	自然の家の役割やボランティア活動の意義について理解を深め、指導員としての専門的な技術の向上を図る。	講話、研修	5/5(土)	高校生以上 成人一般	希望者 全員
	活用セミナー(全3回)	集団宿泊体験活動や野外活動などの実施方法について研修し、当所の利用方法について理解を深めていただく。	講話、実習 利用団体調整会	① 4/11(水)～12(木) ② 5/16(水)～17(木) ③ 6/23(土)～24(日)	施設利用予定 団体の指導者	
	フライデーセミナー	事前に活動場所を下見したり活動内容について相談を受けたりして、当所の利用方法について理解を深めていただく。	下見、事前相談	毎週金曜日14:00～		
推進事業	カメラを持って野山を歩こう	写真撮影をしながらのトレッキングを通して、自然に対する関心を高めるとともに、幅広い年齢層の交流を図る。	トレッキングの基 本 写真撮影の基本	6/3(日) 9/23(日)	どなたでも	40名 程度
施設特性事業	いきいき体験塾	施設の特性を活かして多様なニーズに対応していくとともに、青少年に限らず幅広い年齢層の利用促進を図る。	各団体の要望 に応じて対応	通 年	中高年対象 の各種団体	5名以上 の団体
	体験学習サポート事業	施設の特性を活かした学習活動や近隣施設などへの広域学習を提案したり、「出前講座」を開催したりして、学校教育活動を支援する。	各学校の要望 に応じて対応	通 年	小・中学校	各校に よる

基本テーマ「自然と生活と科学」～いのち輝く交流・感動体験を～

教育目標

自然（いのち）、生活（かかわり）、科学（まなび）と捉え、「自然とのかかわり」「仲間とのかかわり」「まなびの活動」を通して、心豊かな青少年の育成を目指す。

運営方針

- 自然の美しさと厳しさに触れさせ、「いのち」の大切さを基調にした自然への感性を養うと共に、自他の生命と生き方を尊重する豊かな心と健やかな身体を育てる。
- 集団での生活を通して、基本的な生活習慣を作り、また、自然や人との多様な「かかわり」の中で、高い意欲や関心・思いやり・信頼感など豊かな社会力を養う。
- 先人の知恵や技に学び、質の高い活動や体験を通して得た知識や知恵を、「まなび」や生活実践にまで高めることにより、自立した人間づくりを目指す。

利用団体への指導・支援

特色ある事業展開

安全・安心な施設管理

職員の資質向上

運営の重点

- ◇ 事前打合せの充実・ねらいの明確化・ねらいにあったプログラムの提供
- ◇ プログラムの工夫・改善・開発
- 学校規模・宿泊数別
- 季節別
- 対象者別（幼保・小・中・高・学年、学級親子、スポ少、部活、子供会等）
- ◇ 教育的効果の検証
- ◇ 学社融合事業の充実（セカンドスクール・学校教育サポート事業・出前講座）
- ◇ 引率者の実態に対応したガイドセミナーの実施
- ◇ 利用後アンケートの満足度アップと低評価への対応
- ◇ 3泊以上の長期宿泊体験学習校への支援
- ◇ プログラム開発協力校との連携

- ◇ 関係機関・団体との連携
- ・ 神室指導員会
- ・ 関栗老人クラブ
- ・ 里山遊び倶楽部
- ・ 山形大エリアキャンパスもがみ
- ・ 甌山探究会
- ◇ 関係機関・団体との協同事業の開催
- ◇ 自然体験活動指導者の養成
- ・ 施設ボランティア研修会
- ・ 「いのちの教育」サポーターの育成
- ◇ 外部講師の発掘
- ◇ 子育て支援のプログラム開発
- ◇ 当所の特色である「川での活動」プログラムの開発と支援
- ◇ 「神室のいずみ」（広報）やプレゼンによる情報発信
- ◇ 主管・企画事業の募集やPRの工夫
- ◇ 効果的なホームページ作成

- ◇ 定期的な安全・衛生点検の実施
- ◇ 不備な箇所への迅速な対策と対応
- ◇ 危機管理について
- ・ 「知識」より「意識」
- ・ 常に「もしかしたら…」の発想を
- ・ マニュアルの点検
- ・ マニュアルに基づく訓練の実施
- ◇ 野外炊飯時の安全
- ・ ナタの使い方指導の徹底
- ・ 野外炊飯場、野外炊飯用具の使用前点検の徹底
- ◇ ならの木・ふじの木両キャンプ場、散策道（モンキーブリッジ含む）の定期的点検と整備
- ◇ 心肺蘇生法や応急手当の定期的講習会の実施
- ◇ スズメバチ・熊への事前対策と利用者への対応

- ◇ 職員の意識改革
- 「施設は人なり」「施設は人でもつ」を肝に命じて
- ・ 迅速かつ誠意ある対応
- ・ “企画は一人でも仕事はみんなで”の精神で
- ◇ 「報告・連絡・相談」の日常化
- ・ 研修担当者と庶務担当者との連携
- ・ 研修担当と栄養士、調理師との連携
- ・ 臨時職員との連携
- ◇ 自然体験活動及び野外活動の自己スキル向上を目指し
- ・ 各種研修会への積極的参加と他施設職員との情報交換
- ◇ コミュニケーションとレクリエーションのある職場づくり

いつも明るく前向きに、そして“感謝”と“楽しむ”気持ちを大切に 【職場のスローガン】

今年度の重点

- 「魅力あるプログラム」の提供
- 幼稚園児・中学・高校生の利用拡大
- 長期宿泊（3泊以上）の体験活動への支援、プログラム開発協力校との連携
- 安全対策（主管・企画事業の事前踏査の徹底、ナタの使い方指導、散策道・モンキーブリッジ等のアスレチック設備の点検、スズメバチ・熊出没等への対応）
- 施設ボランティアスタッフ指導員の育成
- ふじの木キャンプ場の整備（仮設テント・イス・テーブル設置）
- 当所ホームページの充実
- 他施設（金峰・花山青少年自然の家）とのコラボレーション事業の推進
- 出前講座の推進

5 企画事業

【主管事業】

分類	事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数
いもの教育協働推進事業	サポーター研修会	幅広い分野および年齢層のサポーターを育成するとともに、その活動の充実を図る。	・登山実技研修 ・川遊び実技研修 ・雪遊び実技研修 ・リスクマネジメント	①5/26(土)～27(日) ②7/1(日) ③7/21(土) ④1/27(日)	神室少年自然の家・地域青少年ボランティア	15名 ずつ
	ネットワーク会議	サポーターの活動や自然の家の事業を活性化させるための話し合いを行う。	・年間計画 ・事業企画 ・ボランティア交流	①5/12(土) ②9/1(土) ③11/10(土) ④1/26(土)	神室少年自然の家ボランティアリーダー	10名 ずつ

【企画事業】

研修事業	神室ガイドセミナー	施設、設備の利用の仕方や活動内容の理解を図る。	・施設利用の仕方 ・選択実技研修 ・プログラム検討	①4/19(木) ②5/9(水) ③6/13(水) ④7/11(水)	利用団体の 引率指導者	計80名
	川遊び体験会	川での安全な遊び方やリスクマネジメントについて、体験を通して学ぶ。	・ボディラフティング ・ボート遊び ・リスクマネジメント	7/1(日)	川遊びを計画している利用団体の指導者等	20名
施設活用モデル事業	アドベンチャーキャンプ2012	仲間とともに、大自然の中で長期にわたる野外活動体験を行うことで、豊かにたくましく生きる力を育む。	・事前説明会 ・キャンプ生活 ・サバイバル体験 ・登山 ・沢登り ・クラフト	<説>7/21(土) 8/1(水)～7(火) 〔6泊7日〕	小学4年生～ 中学3年生 (説明会は保護者を含む)	30名
	わんぱく探検隊	四季に応じた様々な野外活動に取り組むことで、自主性や協調性を育む。	・登山 ・川遊び ・テント泊 ・野外炊飯 ・雪遊び	①6/2(土)～3(日) ②7/7(土)～8(日) ③10/6(土)～7(日) ④2/2(土)～3(日)	小学3～4年生 大学生ボランティア	36名 春の募集のみ
	神室キッズクラブ	異年齢集団での活動を通して、積極的な生活態度や生きる力、社会性を養う。	・仲間作りゲーム ・登山・自然散策 ・クラフト ・川遊び ・野外炊飯 ・しめ飾り作り ・雪遊び	A①5/12(土) A②9/1(土) A③12/8(土) B①5/13(日) B②9/2(日) B③12/9(日) AB④1/26(土)	小学3年生～ 小学6年生 ジュニアボランティア	40名 春の募集のみ
	最上の山探訪	登山などの体験を通して、大自然の雄大さや神秘性などを体感する。	・登山 ・自然散策	①5/26(土)～27(日) ②6/24(日) ③10/14(日)	一般 (18歳以上)	30名 ずつ
	親子ふれあい体験教室	親子での自然体験を通して、自然の素晴らしさを体感したり、親子の絆を深めたりする。	・木こり体験 ・雪遊び・テント泊 ・環境に関する講話 ・かんじきハイキング	①11/25(日) ②2/23(土)～24(日)	幼児～小学生 とその保護者	①30組 ②20組
広域連携事業	大自然にい～つぽ in 神室 めんごキャンプ	他の自然の家と連携しながら、幼児が自立する力、仲間とかかわる力を育む。親の自然体験や子育て支援の機会を提供する。	・自然散策 ・クラフト ・野外炊飯 ・テント泊 ・読み聞かせ	①9/8(土)～9(日) ②1/12(土)～13(日)	年長と小学校低学年児童とその保護者	15組 ずつ
	フィールドワーク共生の森がみ	「課題発見能力」「課題探求能力」「コミュニケーション能力」「プレゼンテーション能力」「行動力」「社会性」の基礎的な力を身につける。	・企画事業への協力 ・事業の企画と運営 ・子どもの活動の支援	①6/2(土)～3(日) ②7/7(土)～8(日) ③11/10(土)～11(日) ④12/8(土)～9(日)	山形大学の学生	12名 ずつ
学社連携融合事業	学校教育サポート事業	小中学校で、自然の家のプログラムを活用しながら教育効果の向上を図る。	・学習への支援 ・仲間作りへの支援	①9/4(火)～11/30(金) ②12/1(土)～3/23(土)	最北地区内の小中学校、幼稚園、保育所	約2000名
	プログラム開発共同研究事業	幼稚園や保育園、学校における教育活動をより効果的なものにするためのさまざまなプログラムを共同で開発する。	・各学校の目的にあったプログラムの開発と研究	年間を通じて実施	年間3回以上利用の学校等	10校程度
	宿泊学習モデル事業	対象校と連携を図りながら、宿泊体験学習の充実を目指し、プログラム立案から評価まで支援、協力する。	・プログラム作成 ・支援の検討、実践 ・教育効果の検証	6/19(火)～22(金) 戸沢小 7/10(火)～13(日) 日新小 9/4(火)～7(金) 升形小 10/2(火)～5(金) 新庄小	3泊以上の学校	4校
一般開放事業	神室フェスティバル	地域の方々との連携による自然体験活動を通して、森や自然を大切にしようとする気持ちを育てる。	・化石発掘 ・巣箱作り ・トレッキング ・クラフト制作	11/10(土) 11/11(日)	どなたでも	150名
	神室ウィンターフェスティバル	少年自然の家を広く開放し、冬の自然体験や伝統行事の体験を通して、体験活動の動機付けを図る。	・雪遊び ・クラフト制作 ・かんじきハイキング	1/27(日)	どなたでも	100名
	わくわく雪遊び	少年自然の家を広く開放し、冬の自然体験を通して、体験活動の動機付けを図る。	・チューブすべり ・スノーラフティング ・かんじきハイキング ・雪像作り	①3/2(土) ②3/3(日) ③3/9(土) ④3/10(日)	どなたでも	計40名
その他	里山遊び倶楽部	神室少年自然の家の里山を活用した活動や里山の環境を保全するための活動を行う。	・伐採作業 ・菌植え ・下刈り ・炭焼き	①4/1(日) ②4/28(土)～29(日) ③6/30(土) ④9/29(土)～30(日)	里山遊び倶楽部会員	計60名

5 山形県生涯学習センター事業計画

〒 990-0041 山形市緑町一丁目2番 36号「遊学館」内
TEL(023)625-6411 FAX(023)625-6415

1 設置目的 県民の生涯にわたる自主的な学習活動を総合的に支援、助長し、県民一人ひとりの心豊かな生活の創造と地域社会の振興並びに地域の活性化を担う人材の育成を図る。

2 運営主体 公益財団法人 山形県生涯学習文化財団

3 基本的機能と役割

本県の生涯学習振興の中核施設として、県民及び県内外の生涯学習関連施設との情報ネットワークの形成を図る基本的機能を持つとともに、次のような役割を担う。

- (1) 講座・研修等各種生涯学習事業の開発及び実施
- (2) 生涯学習振興に関する調査研究
- (3) 学習情報の整備、提供及び相談
- (4) 学習者相互の交流・研鑽・発表に係る機会及び場の提供並びに支援

4 運営の基本方針

- (1) 関係機関と連携し、県民に親しまれる生涯学習センターの運営を図る。
- (2) 地域学を推進するとともに、県民が主体的に学ぶ機会を提供する。
- (3) 学習情報の整備・充実を図り県民に提供するとともに、調査研究を行う。
- (4) 主体的な学習活動への支援を行うとともに、地域の指導者等人材の育成を図る。

5 事業の考え方

生涯学習部門については、様々な学習情報を総合的に提供するとともに、地域の生涯学習実践者や主体的に学習活動を実施する団体等を支援し、連携を強化するほか、子どもからシニアまでの生涯にわたる学習活動の推進を図っていく。また、地域学講座を開催したり、地域に根ざした生涯学習活動の支援等に関する事業を展開していく。

施設管理部門については、生涯学習センター等の指定管理者として県民が利用しやすい施設環境づくりを進めながら、生涯学習センター等を利用した財団事業を機能的かつ効率的に実施し、県民サービスの向上を図っていく。

6 事業体系

県民の生涯にわたる学習
活動の推進に関する事業

講座・セミナー・育成

- 「山形学」推進事業
- 「地域学交流集会」開催事業
- 生涯学習支援者育成事業
- 子どもを育む生涯学習活動推進事業
- 「遊学21世紀講演会」開催事業
- 「仙人講座」開催事業
- 生涯学習関係団体等連携強化事業

調査・資料収集

- 学習情報紙発行事業
- ICT学習素材収集整備事業
- 学習情報収集・提供事業
- 長寿社会情報ネットワーク推進事業
- 「子ども伝承活動 ふるさと塾」推進事業（県委託）

施設の貸与

県民の活動拠点としての生涯学習センター
男女共同参画センター施設の貸与
(県委託)

連携・支援

- 生涯学習活動支援事業
- シニア地域実践活動支援事業
- 「山形学」地域連携講座支援事業

6 平成24年度 山形県社会教育委員名簿

No.	氏 名	役 職
1	あべ かずひさ 阿部 和久	山形県高等学校長会（山形県立山形西高等学校長）
2	あんどう こうき 安藤 耕己	山形大学地域教育文化学部地域教育学科准教授
3	いわさわ ちか 岩沢 ちか	ボランティアグループトライあぐる事務局 小国町放課後子どもプランコーディネーター
4	えんどう まさあき 遠藤 正明	前山形県PTA連合会会長 元全国PTA連合会副会長
5	おちあい ようこ 落合 陽子	庄内町立余目第一小学校 学校支援地域本部事業コーディネーター
6	かたぎり みちこ 片桐 理子	山形県連合小学校長会（山形市立宮浦小学校長）
7	かとう まちこ 加藤真知子	元若草幼稚園教頭 山形県幼児共育アドバイザー
8	かなざわ かずこ 金澤 和子	財団法人山形県生涯学習文化財団 山形県男女共同参画アドバイザー
9	こした けいすけ 小下 圭介	青年サークルHOPE会員 南陽市青年教育推進事業実行委員会事務局長
10	さいとう あきら 齋藤 彰	最上地区生涯教育推進協議会副会長 前新庄市民プラザ館長
11	さいとう かずや 齋藤 一彌	山形県中学校長会（山形市立第四中学校長）
12	ますだ ただお 舛田 忠雄	山形県社会教育協議会会長 山形大学地域教育文化学部名誉教授
13	やまぐち やすお 山口 康夫	長井市社会教育委員長 元県青年の家所長
14	やまもと かずはる 山本 和春	山形新聞社論説委員長
15	よこやま ちえこ 横山智恵子	山形県家庭教育アドバイザー 新庄市文化団体会議事務局長

山形県社会教育委員の会議特別委員会のテーマ（過去10年間）

平成13～14年度	「これからの青少年教育施設のあり方」
平成15年度	「第5次山形県教育振興計画」の策定に向けた「これからの社会教育行政のあり方について」
平成16～17年度	「これからの公民館のあり方」
平成18年度	特に設定せず
平成19年度	「山形県立青少年教育施設のあり方」
平成20～21年度	「社会全体の教育力向上に向けた学校・家庭・地域の連携のあり方」
平成22年度	特に設定せず
平成23～24年度	「山形県生涯学習振興計画（仮称）」

7 統計資料等

(1) 山形県社会教育関係団体一覧

団 体 名	団 体 の 目 的	事 業 内 容
山形県社会教育連絡協議会 会長 舛田 忠雄 山形市松波 2-8-1 県教育庁生涯学習振興課内 TEL 023-630-2872	社会教育法に基づく社会教育委員・公民館の連絡提携を図り、住民のニーズが反映された社会教育のあり方を考究し、もって本県生涯学習の振興に寄与する。	①社会教育委員・公民館職員等の研修に関する事 ②社会教育諸計画立案・公民館事業に関する調査研究 ③社会教育に関する情報や資料の収集、交換に関する事
山形県子ども会育成連合会 会長 宮田 浩一 山形市鉄砲町 2-19-68 村山総合支庁本庁舎内 TEL 023-642-5315	子ども会の健全な育成と福祉の増進を図る。	①子ども会育成会連合会相互の連絡と関係機関団体との連携調整 ②子ども会に関する調査研究、情報交換、資料の作成 ③子ども会指導者の養成と確保 ④子ども会活動の安全対策の普及充実 ⑤子どもたちの健全育成のための環境整備の推進
ボーイスカウト山形連盟 連盟長 吉村 美栄子 山形市旅籠町 2-5-12 山形メディアタワー内 TEL 023-633-7995	日本連盟の目的、基本及び諸規約並びにその方針に従い、地域内のこの運動を推進し、地区相互間並びに同様の目的を有する県連盟地域内の他の団体との間に友好関係を図る。	目的達成のための指導者養成並びにスカウトの開発運動
山形県婦人連盟 会長 丹 スワ子 山形市鉄砲町 2-19-68 村山総合支庁附属棟 TEL 023-622-0441	加盟団体の連携協調と育成発展を図り、婦人の地位を向上し、民主的な明るい社会の建設につとめ、生活を創造し社会の福祉を増進しその結果を結集して文化の発展に寄与する。	①加盟団体との連絡並びに育成 ②加盟団体に対する情報及び資料の提供と機関紙発行 ③各種の他団体並びに県外及び全国婦人団体との連携 ④理事会において決定する大会並びに運動及び事業 ⑤本連盟の所管する施設運営
山形県PTA連合会 会長 武田 岳彦 山形市緑町 1-5-87 県立山形東高等学校内 TEL 023-631-0055	県内各PTAとの連絡を密にして本県教育の振興と児童生徒の健全な成長を図る。	①児童生徒の健全育成事業の推進 ②各都市PTAとの連絡提携、及び活動推進 ③PTAに関する諸問題の調査、研究と広報活動 ④研修活動の助成 ⑤各県PTAとの交流 ⑥教育関係機関ならびに諸団体との連絡強化
山形県高等学校PTA連合会 会長 伊藤 三之 寒河江市大字西根字石川西 355 村山総合支庁西庁舎内 TEL 0237-85-0070	県下公立高等学校のPTAの連絡を密にして教育の振興を図る。	①加盟PTAの助成並びに相互の連絡 ②教育に関する研究調査（健全育成、進路対策、調査広報、その他）並びに研修
山形県特別支援学校PTA連合会 会長 長橋 至 上山市宮脇 6 0 0 県立上山高等養護学校内 TEL 023-672-3936	県内PTAの連絡を密にして、障がい児教育の振興に寄与する。	①単位PTA連絡提携及び活動促進 ②単位PTA相互の研修 ③単位PTA会長相互の連絡・研修 ④県教育委員会及び関係官庁に対する意見の具申 ⑤関係諸団体との連絡提携
山形県視聴覚ライブラリー協議会 会長 土谷 義幸 山形市松波 2-8-1 県教育庁生涯学習振興課内 TEL 023-630-2872	地区視聴覚ライブラリーの円滑なる運営に寄与し、本県視聴覚教育の振興発展を図る。	①地区視聴覚ライブラリー相互の連絡提携 ②地区視聴覚ライブラリー相互の教材資料の交換 ③地区視聴覚ライブラリー運営に関する調査研究
ガールスカウト日本連盟山形県連盟 支部長 佐藤 敦子 山形市城西町 1-7-19 TEL 023-645-0910	少女と若い女性が自らの可能性を最大限に伸ばしながら、どんなことでも挑戦できる自信を持ち、責任ある世界市民に育つことを目指す。	①指導者養成講座開催 ②指導者の研修 ③県内各団の交流 ④広報紙発 ⑤組織拡充 ⑥関係諸団体との連携提携

(注) 「団体の目的」及び「事業内容」は団体の規約等による

(2) 青少年教育施設一覧

No.	名 称	住 所	電 話	ファックス
1	山形県青年の家	〒994-0032 天童市小路1-7-8	023-654-4545	023-652-2007
2	山形県朝日少年自然の家	〒990-1101 大江町大字左沢字楯山2523-5	0237-62-4125	0237-62-4126
3	山形県金峰少年自然の家	〒997-0369 鶴岡市大字高坂字杉ヶ沢54-1	0235-24-2400	0235-25-5900
4	山形県金峰少年自然の家海浜自然の家	〒999-8531 遊佐町大字菅里字菅野299	0234-77-2166	0234-77-3725
5	山形県飯豊少年自然の家	〒999-0605 飯豊町大字添川字関山3535-33	0238-74-2331	0238-72-2342
6	山形県神室少年自然の家	〒999-5301 真室川町大字川の内字水上山3414-5	0233-62-2611	0233-62-2613
7	山形市少年自然の家	〒990-0361 山辺町大字畑谷字板橋3725	023-643-8533	023-643-8633
8	山形市児童文化センター	〒990-0826 山形市霞城町1-4	023-644-2352	023-644-9443
9	尾花沢市青年センター	〒999-4231 尾花沢市北町1-3-20	0237-23-2016	0237-23-3410
10	尾花沢市徳良湖青少年自然研修センター	〒999-4441 尾花沢市大字延沢3636-13	0237-23-3235	0237-22-0550
11	米沢市青年の家	〒992-0012 米沢市金池3-1-14	0238-21-6111	0238-21-6926
12	米沢市児童会館	〒992-0052 米沢市丸の内1-3-47	0238-23-0161	0238-21-7494
13	鶴岡市大鳥自然の家	〒997-0622 鶴岡市大鳥字寿岡112	0235-55-2946	0235-55-2946
14	鶴岡市鼠ヶ関青少年海洋センター	〒999-7126 鶴岡市鼠ヶ関丙150	0235-44-2112	0235-44-2112
15	大中島自然ふれあい館	〒999-6609 庄内町立谷沢字大谷1-3	0234-59-2225	0234-59-2225

(3) 視聴覚センター・ライブラリー一覧

No.	名 称	所 在 地	電 話	ファックス
1	山形県視聴覚センター	〒994-0021 天童市大字山元天倉津2515 (山形県教育センター内)	023-654-2155	023-654-2159
2	東南村山地区視聴覚教育協議会	〒990-2484 山形市籠田一丁目2-23 (山形市西部公民館内)	023-645-1223	023-645-8330
3	西村山地区視聴覚教育協議会	〒991-0003 寒河江市大字西根字石川西333 (寒河江市文化センター内)	0237-86-5111	0237-86-2201
4	北村山視聴覚教育センター	〒995-0035 村山市中央1-3-6	0237-55-4211	0237-55-4959
5	最上地区視聴覚ライブラリー	〒996-0079 新庄市千門町17-26 (最上広域教育研究センター内)	0233-22-1033	0233-22-1735
6	東南置賜地区視聴覚教育協議会 (東南置賜地区視聴覚ライブラリー)	〒992-0012 米沢市金池3-1-14 (米沢市視聴覚センター内)	0238-21-6111	0238-21-6020
7	西置賜地区視聴覚教育協議会 (西置賜地区視聴覚ライブラリー)	〒993-0041 長井市清水町1-25-1	0238-84-7677	0238-88-5883
8	庄内視聴覚教育協議会 (庄内視聴覚ライブラリー)	〒997-1301 三川町大字横山字袖東7-1 (庄内教育事務所内)	0235-68-1983	0235-66-3015
9	米沢市視聴覚センター	〒992-0012 米沢市金池3-1-14	0238-21-6111	0238-21-6020

(平成24年4月現在)

形態	設置者	所管	宿泊定員	キャンプ場定員	事業開始	建物総面積	敷地面積	No.
青年の家(宿泊型)	山形県	教育委員会	214		S42	3,687	9,342	1
少年自然の家	山形県	教育委員会	200	200	S49	3,720	79,620	2
少年自然の家	山形県	教育委員会	200	300	S51	3,940	79,092	3
少年自然の家	山形県	教育委員会	210	180	S46	3,818	143,236	4
少年自然の家	山形県	教育委員会	200	300	S56	4,181	100,548	5
少年自然の家	山形県	教育委員会	200	300	S60	3,819	174,000	6
少年自然の家	山形市	教育委員会	224	640	S54	3,822	313,465	7
児童文化センター	山形市	教育委員会			S38	508	2,056	8
青年の家(非宿泊型)	尾花沢市	教育委員会			S43	632	750	9
その他	尾花沢市	商工観光課	40	100	S61	1,848	4,406	10
青年の家(宿泊型)	米沢市	教育委員会	60		S50	1,085	4,476	11
児童文化センター	米沢市	教育委員会			S58	1,716	4,638	12
その他	鶴岡市	教育委員会	100	130	S61	1,618	9,662	16
その他	鶴岡市	教育委員会			H 2	441	713	17
その他	庄内町	教育委員会		50	H14	1,564	9,555	18

設置根拠	運営形態	教材保有数		教材貸出数(23年度実績)		講習会・研修会の回数		No.
		16ミリ映画	録画教材	16ミリ映画	録画教材	16ミリ映写	その他	
条例	単独	1005	1240	1	0			1
規約等	協議会	152	1035	49	544	2		2
規約等	協議会	185	1544	96	496	1	1	3
条例	一部事務組合	495	4853	531	5,616	8	23	4
規則	一部事務組合	458	1328	112	59	2		5
規約等	協議会	339	394	0	0	1		6
規約等	協議会	135	602	42	1,055	1		7
規約等	協議会	429	704	56	346	2		8
条例	単独	727	2292	8	8,343	1	3	9

(4) 山形県内図書館一覧

番号	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
1	山形県立図書館	990-0041	山形市緑町1-2-36	023-631-2523	023-625-6520
2	山形市立図書館	990-0035	山形市小荷駄町7-12	023-624-0822	023-624-0823
3	上山市立図書館	999-3143	上山市二日町10-25	023-677-0850	023-677-0826
4	天童市立図書館	994-0013	天童市老野森1-2-1	023-654-2440	023-654-2990
5	中山町立図書館	990-0401	中山町大字長崎8038-9	023-662-6688	023-662-6689
6	寒河江市立図書館	991-0021	寒河江市中央1-7-14	0237-86-1662	0237-86-1663
7	河北町立中央図書館	999-3513	河北町谷地所岡3-1-10	0237-72-2906	0237-72-2966
8	西川町立図書館	990-0703	西川町大字間沢280	0237-74-3131	0237-74-3219
9	朝日町立図書館	990-1442	朝日町大字宮宿2265	0237-67-2118	0237-67-3375
10	村山市立図書館	995-0034	村山市楯岡五日町14-20	0237-55-2833	0237-55-7251
11	東根市さくらんぼ図書館	999-3720	東根市さくらんぼ駅前1-1-1	0237-41-1040	0237-41-1048
12	尾花沢市民図書館	999-4225	尾花沢市若葉町1-8-25	0237-22-3746	0237-24-0093
13	新庄市立図書館	996-0071	新庄市小田島町4-21	0233-22-2189	0233-23-6183
14	市立米沢図書館	992-0012	米沢市金池3-1-14	0238-21-6111	0238-21-6020
15	南陽市立図書館	999-2211	南陽市赤湯791-1	0238-43-2219	0238-43-2340
16	高島町立図書館	992-0351	高島町大字高島426	0238-52-4493	0238-52-4493
17	川西町立図書館	999-0121	川西町大字上小松1037-1	0238-46-3311	0238-46-3313
18	長井市立図書館	993-0004	長井市神明町3-7	0238-88-2535	0238-88-1051
19	白鷹町立図書館	992-0892	白鷹町大字荒砥甲833	0238-85-2111	0238-85-2183
20	鶴岡市立図書館	997-0036	鶴岡市家中新町14-7	0235-25-2525	0235-25-2526
21	庄内町立図書館	999-7781	庄内町余目字三人谷地59-1	0234-43-3039	0234-43-4762
22	酒田市立中央図書館	998-0034	酒田市中央西町2-59	0234-24-2996	0234-24-2980
23	遊佐町立図書館	999-8301	遊佐町遊佐字鶴田30-1	0234-72-5300	0234-72-5301

(5) 山形県内博物館一覧

① 博物館法で登録されたもの

番号	名 称	所在地	展示	設 置 者	開館年月日	登録年月日
1	山形県立博物館	山形市霞城町1-8 TEL 023-645-1111	総 合	山 形 県	昭和 46. 4. 1	昭和 46. 5. 27
2	掬 粹 巧 芸 館	川西町中小松2911 TEL 0238-42-3101	美 術	財団法人 掬粹巧芸館	昭和 7. 4. 6	昭和 27. 3. 10
3	公益財団法人致道博物館	鶴岡市家中新町10-18 TEL 0235-22-1199	歴 史	公益財団法人 致道博物館	昭和 25. 6. 14	昭和 27. 3. 10
4	稽照殿(上杉神社)	米沢市丸の内1-4-13 TEL 0238-22-3189	歴 史	宗教法人 上杉神社	大正 12. 4. 1	昭和 27. 3. 10
5	蟹 仙 洞	上山市矢来4-6-8 TEL 023-672-0155	美 術	財団法人 蟹仙洞	昭和 26. 9. 1	昭和 27. 3. 10
6	出羽三山歴史博物館	鶴岡市羽黒町手向字 羽黒山33 TEL 0235-62-2355	歴 史	宗教法人 出羽三山神社	大正 4. 7. 1	昭和 27. 3. 10
7	公益財団法人山形美術館	山形市大手町1-63 TEL 023-622-3090	美 術	公益財団法人 山形美術館	昭和 39. 8. 20	昭和 38. 12. 12
8	財団法人本間美術館	酒田市御成町7-7 TEL 0234-24-4311	美 術	財団法人 本間美術館	昭和 22. 5. 13	昭和 40. 6. 24
9	米沢市上杉博物館	米沢市丸の内1-2-1 TEL 0238-26-8000	総 合	米 沢 市	昭和 42. 6. 13	昭和 42. 6. 13
10	金 峯 山 博 物 館	鶴岡市青龍寺字金峯1 TEL 0235-23-7863	総 合	宗教法人 金峯神社	昭和 52. 5. 21	昭和 52. 9. 28
11	財団法人宮坂考古館	米沢市東1-2-24 TEL 0238-23-8530	歴 史	財団法人 宮坂考古館	昭和 48. 3. 28	昭和 52. 11. 8
12	公益財団法人 齋藤茂吉記念館	上山市北町字弁天 1421 TEL 023-672-4358	歴 史	公益財団法人 齋藤茂吉記念館	昭和 43. 9. 1	昭和 60. 1. 18
13	公益財団法人 出羽桜美術館	天童市一日町1-4-1 TEL 023-654-5050	美 術	公益財団法人 出羽桜美術館	昭和 63. 7. 15	平成 元. 6. 22
14	鶴岡アートフォーラム	鶴岡市馬場町13-3 TEL 0235-29-0260	美 術	鶴 岡 市	平成 17. 8. 27	平成 19. 8. 27

② 博物館法で相当施設と指定されたもの

番号	名 称	所在地	展示	設 置 者	開館年月日	登録年月日
1	山形大学附属博物館	山形市小白川町1-4-12 TEL 023-628-4930	総 合	山 形 大 学	昭和 27. 4. 17	昭和 27. 4. 17
2	天童市美術館	天童市老野森1-2-2 TEL 023-654-6300	美 術	天 童 市	平成 2. 10. 4	平成 13. 3. 15

(6)各市町村社会教育主管課一覧

(平成24年4月現在)

No.	市町村名	課(係)名	郵便番号	住 所	電 話	F A X
1	山形市	社会教育課	990-8540	山形市旅籠町2-3-25	023-641-1212	023-624-8443
2	上山市	生涯学習課	999-3192	上山市河崎1-1-10	023-672-1111	023-672-3001
3	天童市	生涯学習課	994-8510	天童市老野森1-1-1	023-654-1111	023-654-3355
4	山辺町	教育課	990-0392	山辺町緑ヶ丘5	023-667-1115	023-667-1116
5	中山町	教育課	990-0401	中山町大字長崎6010	023-662-2235	023-662-5440
6	寒河江市	生涯学習課	991-0003	寒河江市大字西根字石川西333	0237-86-5111	0237-86-2201
7	河北町	生涯学習課	999-3511	河北町谷地字みどり町3-2	0237-71-1111	0237-71-1110
8	西川町	生涯学習課	990-0703	西川町大字間沢280	0237-74-3131	0237-74-3219
9	朝日町	教育文化課	990-1442	朝日町大字宮宿2265	0237-67-2118	0237-67-3375
10	大江町	教育文化課	990-1163	大江町大字本郷丁373-1	0237-62-3666	0237-62-3667
11	村山市	生涯学習課	995-8666	村山市中央1-3-6	0237-55-2111	0237-55-2155
12	東根市	生涯学習課	999-3795	東根市中央1-1-1	0237-42-1111	0237-43-1176
13	尾花沢市	社会教育課	999-4225	尾花沢市若葉町1-4-27	0237-22-1111	0237-24-0383
14	大石田町	教育文化課	999-4111	大石田町大字大石田丁236-2	0237-35-2111	0237-35-2094
15	新庄市	生涯学習課	996-8501	新庄市沖の町10-37	0233-22-2111	0233-23-5600
16	金山町	教学課	999-5402	最上郡金山町金山662-1	0233-52-2902	0233-52-2903
17	最上町	教育文化課	999-6101	最上町大字向町644	0233-43-2111	0233-43-2345
18	舟形町	中央公民館	999-4601	舟形町舟形126	0233-32-2246	0233-32-3326
19	真室川町	教育課	999-5312	真室川町大字新町233-1	0233-62-2305	0233-62-2306
20	大蔵村	社会教育係	996-0212	大蔵村大字清水2602	0233-75-2323	0233-75-2336
21	鮭川村	教育課	999-5201	鮭川村大字京塚1324-2	0233-55-3051	0233-55-3053
22	戸沢村	共育課	999-6313	戸沢村大字名高1593-86	0233-72-2304	0233-72-2307
23	米沢市	社会教育・体育課	992-0012	米沢市金池3-1-14	0238-21-6111	0238-21-6926
24	南陽市	社会教育課	999-2211	南陽市赤湯791-1	0238-50-1140	0238-50-1139
25	高畠町	社会教育課	992-0392	高畠町大字高畠435	0238-52-4487	0238-52-5043
26	川西町	まちづくり課	999-0121	川西町大字上小松1567	0238-42-6668	0238-42-2110
27	長井市	文化生涯学習課	993-0054	長井市清水町一丁目25-1	0238-84-7677	0238-88-5883
28	小国町	生涯学習担当	999-1352	小国町大字岩井沢704	0238-62-2141	0238-62-2143
29	白鷹町	生涯学習係	992-0892	白鷹町大字荒砥甲833	0238-85-2111	0238-85-2183
30	飯豊町	教育文化課	999-0696	飯豊町大字椿2888	0238-72-2111	0238-72-3827
31	鶴岡市	社会教育課	997-0346	鶴岡市上山添字文栄100	0235-57-4866	0235-57-4886
32	三川町	社会教育係	997-1301	三川町大字横山字西田52-1	0235-35-7040	0235-66-4508
33	庄内町	社会教育課社会教育係	999-6601	庄内町狩川字大釜22	0234-56-3320	0234-56-3222
34	酒田市	社会教育課	998-0034	酒田市中央西町2-59	0234-24-2993	0234-24-5780
35	遊佐町	教育課社会教育係	999-8301	遊佐町遊佐字鶴田52-2	0234-72-2236	0234-71-1222

(7) 社会教育委員等設置状況一覧

(平成24年4月現在)

No.	市町村名	社会教育委員			公民館運営審議会委員 ()は社教委員兼務数			公民館 運営 審議会 設置数	図書館協議会 委員			社会教育主事			社会教育指導員		
		計	男	女	計	男	女		計	男	女	計	男	女	計	男	女
1	山形市	15	12	3					12	4	8	1	1				
2	上山市	12	8	4	12 (12)	8	4	1	8	5	3	1	1		2	1	1
3	天童市	15	10	5	190 (3)	151	39	13	9	5	4	1	1				
4	山辺町	10	8	2								2	2				
5	中山町	11	8	3								1		1	1		1
6	寒河江市	14	11	3	8 (2)	7	1	1	10	3	7	1	1		6	6	
7	河北町	11	6	5	38 (11)	23	15	4				1	1				
8	西川町	12	9	3	90	78	12	13									
9	朝日町	7	5	2	15	10	5	3				1	1				
10	大江町	10	7	3											3	1	2
11	村山市	13	10	3	13 (13)	10	3	1	6	5	1	2	1	1			
12	東根市	15	10	5	90 (15)	75	15	8	10	4	6	1	1				
13	尾花沢市	16	11	5	16 (16)	11	5	1	9	5	4						
14	大石田町	12	10	2	12 (12)	10	2	1				1	1				
村山計		173	125	48	484 (84)	383	101	46	64	31	33	13	11	2	12	8	4
15	新庄市	10	7	3	14	11	3	2	5	2	3	3	3				
16	金山町	10	7	3	10 (10)	7	3	1				2	2		3	0	3
17	最上町	10	6	4	10 (10)	6	4	1				1	1		1		1
18	舟形町	9	8	1	9 (9)	8	1	1				2	2		1	1	
19	真室川町	11	7	4	11 (11)	7	4	1				2	2		2	1	1
20	大蔵村	12	10	2	12 (12)	10	2	1				1	1		1		1
21	鮭川村	9	6	3	9 (9)	6	3	1							1	1	
22	戸沢村	6	4	2	6 (6)	4	2	1									
最上計		77	55	22	81 (67)	59	22	9	5	2	3	11	11	0	9	3	6
23	米沢市	20	11	9	20 (20)	11	9	1	15	8	7	2	2				
24	南陽市	10	8	2	10 (10)	8	2	1	5	3	2	1	1				
25	高畠町	10	7	3	10 (10)	7	3	1	5	3	2	2	2		1		1
26	川西町	10	6	4					5	2	3	1	1				
27	長井市	12	9	3					8	3	5	8	6	2			
28	小国町	10	6	4	10 (10)	6	4	1							1	1	
29	白鷹町	10	7	3	10 (10)	7	3	1	10	5	5	2	2				
30	飯豊町	9	8	1								1	1				
置賜計		91	62	29	60 (60)	39	21	5	48	24	24	17	15	2	2	1	1
31	鶴岡市	20	15	5	78 (3)	61	17	6	12	9	3	7	4	3	1	1	
32	三川町	15	11	4	15 (15)	11	4	1				1	1		3		3
33	庄内町	14	7	7					7	4	3	1	1				
34	酒田市	16	10	6	11	7	4	1	12	3	9	1		1	5		5
35	遊佐町	7	5	2					7	5	2	1		1	4	1	3
庄内計		72	48	24	104 (18)	79	25	8	38	21	17	11	6	5	13	2	11
合計		413	290	123	729 (229)	560	169	68	155	78	77	52	43	9	36	14	22

(8) 社会教育関係団体等一覧

(平成24年4月現在)

No.	関係団体	地域青少年 ボランティアサークル		子ども会育成会 (△は、一部組織・加盟等)			青年団		県婦人連盟 会員数
		サークル数	会員数	会数	市町村連合	県連加入	団員数	県連加入	
1	山形市	2	24	413	○	○			
2	上山市	1	10	81	○	○			
3	天童市	1	15	118	○	○			3,400
4	山辺町	1	14	61	○	○			
5	中山町	1	9	31	○	○			28
6	寒河江市	2	17	106	○	○			
7	河北町	2	5	101	○	○	22		
8	西川町	1	27	24					921
9	朝日町	2	9	38	○	○			
10	大江町	2	21	47	○	○			
11	村山市	1	10	10	○				2,211
12	東根市	1	18	115	○	○			170
13	尾花沢市	1	3	62					198
14	大石田町	1	2	38					
村山計		19	184	1,245	11	10	22	0	6,928
15	新庄市	6	23						
16	金山町	1	12	31					600
17	最上町	1	10	39					
18	舟形町	1	28	26					
19	真室川町	1	0	50					
20	大蔵村	1	0						26
21	鮭川村	2	12	22	○	○			220
22	戸沢村	2	10	16					
最上計		15	95	184	1	1	0	0	846
23	米沢市	3	75	49	○	○			
24	南陽市	4	81	129	○		22		110
25	高畠町	3	136	110	○		6		
26	川西町	1	40	72			37		60
27	長井市	4	33	118	○	○			
28	小国町	2	40	29					43
29	白鷹町	1	20	69	○	○			
30	飯豊町	1	6	49	○	○			37
置賜計		19	431	625	6	4	65	0	250
31	鶴岡市	4	67	402	△	△			2,107
32	三川町	1	8	27	○				
33	庄内町	4	11	109					190
34	酒田市	5	74	148	○	○			
35	遊佐町	2	21	96	○				0
庄内計		16	181	782	4	2	0	0	2,297
合計		69	891	2,836	22	17	87	0	10,321

(9) 社会教育施設等一覧

(平成24年4月現在)

No.	市町村名	公民館数			公民館職員数									公民館利用者数 (23年度)	公民館類似施設 設置数	青少年教育施設	図書館 (図書室)	
		計	内 数			中 央			地 区			分 館						
			中央	地区	分館	館長	主事	その他	館長	主事	その他	館長	主事					その他
1	山形市	8		8				8	19	8				445,938	300	2	1	
2	上山市	11	1	10		1	3	2	10	3	27			68,884	71		1	
3	天童市	103	1	13	89				13	13	12	89	89	173,124			1	
4	山辺町	10	1	6	3	1	2	5	6	3	8	3		125,730	29		(1)	
5	中山町	2	1	1		1	11	1	1					26,081	24		1	
6	寒河江市	66	1	4	61	1		3	4		8	61	61	130,057			1	
7	河北町	85	1	4	80	1			3	3	6	80	80	94,636			1	
8	西川町	14	1	13		1	1		13	13	13			39,521			1	
9	朝日町	4	1	3		1	5	1	3	3	3			36,214	53		1	
10	大江町	3	1	2		1		5	2		8			44,873	44		(1)	
11	村山市	11	1	8	2	1			8	8	15			68,606	100		1	
12	東根市	8	1	7		1	9	1	7		22			77,656	86		1	
13	尾花沢市	72	1	5	66	1	1	1	5	5	5			98,624		1	1	
14	大石田町	31	1		30	1	1	3				30	30	30	32,500			(1)
村山計		428	13	84	331	12	33	22	83	70	135	263	260	33	1,462,444	707	3	11(3)
15	新庄市	2		2					2		2			15,916	101		1	
16	金山町	1	1			1		1						14,519	31		(1)	
17	最上町	44	1	3	40	1	2	4	3			40		26,335			(1)	
18	舟形町	1	1			1		4						8,106	25		(1)	
19	真室川町	58	1	2	55	1	2	4	2			55		18,985			(1)	
20	大蔵村	1	1			1		4						10,867	20		(1)	
21	鮭川村	1	1			1	1	4						15,535	45		(1)	
22	戸沢村	1	1			1		6						16,231	29		(1)	
最上計		109	7	7	95	7	5	27	7	0	2	95	0	0	126,494	251	0	1(7)
23	米沢市	1	1			1		10						79,722	204	2	1	
24	南陽市	9	1	8		1	2	6	8	7	8			110,903	81		1	
25	高畠町	6	1	5		1	3		5	5	10			47,392	96		1	
26	川西町	1	1			1								29,882	121		1	
27	長井市	6		6					6	14				70,423	87		1	
28	小国町	2		2										14,752	42		(1)	
29	白鷹町	83	1	6	76	1	2	1	6	12		76	76	54,748			1	
30	飯豊町	67		5	62				5	10		62		53,663			(1)	
置賜計		175	5	32	138	5	7	17	30	48	18	138	0	76	461,485	631	2	6(2)
31	鶴岡市	20	1	19		1		14	19	31	5			350,680	363	1	1(分館5)	
32	三川町	1	1			1	3	4						27,859	27		(1)	
33	庄内町	9	1	8		1	4		8	21				109,564	92	1	1(分館1)	
34	酒田市	1	1			1		15						176,907	492		1(6)	
35	遊佐町	0												0	108	1	1	
庄内計		31	4	27	0	4	7	33	27	52	5	0	0	0	665,010	1,082	3	4(7)
合 計		743	29	150	564	28	52	99	147	170	160	496	260	109	2,715,433	2,671	8	22(19)

(10) 生涯学習推進・学社連携組織等一覧

No.	市町村	生涯学習推進組織等 ()は設置年度 ※名称の市町村名は省略		
		行政関係者のみで構成	行政及び有識者等で構成	委員は行政以外で構成
1	山形市			
2	上山市	生涯学習推進本部(H11)		
3	天童市	地域づくり推進行政会議(H9)	地域づくり推進委員会(H12)	各地域づくり委員会(H9)
4	山辺町			
5	中山町			
6	寒河江市		生涯学習推進本部(H7)	
7	河北町			
8	西川町			
9	朝日町			
10	大江町			
11	村山市			
12	東根市	生涯学習推進本部(H4)		生涯学習地区民会議(H4)
13	尾花沢市		生涯学習推進協議会(H3)	生涯学習地区推進会議(H3)
14	大石田町			
村山計				
15	新庄市			
16	金山町			
17	最上町		生涯学習のまちづくり推進本部(H2)	
18	舟形町			
19	真室川町	生涯学習推進本部(H18)	生涯学習推進検討委員会(H18)	
20	大蔵村			
21	鮭川村			
22	戸沢村	生涯学習推進連絡協議会(H5)	地域と学校づくり推進会議(H12)	戸沢村共育推進研究所(H15)
最上計				
23	米沢市	生涯学習総合推進研究委員会(H12)		鷹山大学運営委員会(H15)
24	南陽市	生涯学習推進本部(H12)		生涯学習推進委員会(H13)
25	高畠町	生涯学習推進本部(H12)		生涯学習推進懇話会(H12)
26	川西町		生涯学習推進本部(H8)	
27	長井市	教委内生涯学習担当者会議(H11)		
28	小国町			
29	白鷹町	生涯学習推進本部(S52)		
30	飯豊町	生涯学習(社会教育)担当者会(H15)		
置賜計				
31	鶴岡市			
32	三川町	生涯学習推進本部(H10)		
33	庄内町			
34	酒田市	生涯学習推進本部(H21)		生涯学習推進市民協議会(H17)
35	遊佐町	生涯学習推進本部(H9)		
庄内計				
合計				

(平成24年4月現在)

生涯学習振興計画等 ()は作成年度	学校教育・社会教育の連携推進組織名	生涯学習・学社連携 校務分掌設置学校		No.
		小学校	中学校	
生涯学習基本構想(H5)				1
生涯学習基本方針(H15)		3	2	2
生涯学習推進基本構想(H8)	生涯学習推進委員会	12	4	3
社会教育事業計画書(H7)				4
社会教育事業計画書(H7)	幼保小中連携委員会	2	1	5
寒河江市教育振興計画(H21)改訂版		11	3	6
河北町教育振興計画(H18)		6	1	7
生涯学習計画(H23)		1	1	8
生涯学習計画(H14) 教育振興計画(H23)	教育研究所	3	1	9
大江町教育振興計画(H21)		4	1	10
生涯学習基本計画(H14)		8	2	11
生涯学習実施計画(H4)、生涯学習プログラム(H7)				12
	尾花沢市すこやかネット花笠推進協議会	11	5	13
	生涯学習主任会議	3	1	14
		64	22	
新庄市長期教育プラン(H17)	新庄市青少年育成市民会議	9	5	15
	学社融合推進委員会	4	1	16
	学社連携推進委員会	6	1	17
	学社連携推進委員会	4	1	18
生涯学習推進計画(H24)改訂版	学社融合推進研究会	5	2	19
	学社融合推進委員会	1	1	20
生涯学習振興計画(H17) 平成24年度生涯学習の重点(H24)	鮭川村青少年育成村民の会	1	1	21
戸沢村共育プラン(H13)	地域と学校づくり推進会議	4	2	22
		34	14	
生涯学習振興計画(H23)	米沢市小中学校生涯学習教諭 ・コミュニティセンター等主事合同研修会	18	8	23
第5次南陽市教育振興計画(H24)		8	3	24
第3次生涯学習推進基本計画(H22)				25
生涯学習推進計画(H12)	生涯学習担当者会	8	1	26
第2期生涯学習中期振興計画(H22)		6	2	27
生涯学習推進計画(H15)		4	3	28
生涯学習振興計画(H23)		5	2	29
		5	2	30
		54	21	
		40	11	31
生涯学習基本構想(H9)	学校・保育園・幼稚園・社会教育連絡会議	3	1	32
生涯学習推進基本計画(H20.3策定)	教育研修所	5	2	33
生涯学習推進計画(H20)		28	10	34
生涯学習基本構想・基本計画(H8)同後期計画(H14)	学社連絡協議会	6	1	35
		82	25	
		234	82	

8 文部科学大臣表彰一覧（過去10カ年）

年 度	優良公民館表彰	優良 PTA 表彰	社会教育功労者表彰	視聴覚教育功労者表彰
平成14年度	鮭川村中央公民館 酒田市十坂公民館	楯山小（山形市） 白鷹東中（白鷹町） 山形市立商業高等学校	今野理作（遊佐町）	細谷正憲（寒河江市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 山形市立図書館 村山朗読会（村山市）			
平成15年度	長井市中央公民館	作谷沢小中（山辺町） 黒森小（酒田市） 小国高校	佐藤忠男（温海町） 村形朝男（天童市）	松田清男（村山市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 新庄市立図書館 どんぐりお話し会（南陽市）			
平成16年度	酒田市東平田公民館 川西町吉島地区公民館	山形八小（山形市） 八向中（新庄市） 鶴岡養護学校	該当者なし	太田邦夫（高島町）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 川西町立図書館 図書館ボランティアかやのみ会（新庄市）			
平成17年度	酒田市広野公民館 米沢市田沢公民館	北辰小（新庄市） 山形八中（山形市） 山形南高	荒川喜一（戸沢村）	奥山幹夫（村山市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 河北町立中央図書館 図書館ボランティアあさの葉会（酒田市）			
平成18年度	天童市立高掬公民館 飯豊町中津川公民館	三瀬小（鶴岡市） 南原中（米沢市） 酒田北高	半田 豊（新庄市）	遠藤文子（上市市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 尾花沢市民図書館 ボランティアサークルスプーンの会（上市市）			
平成19年度	酒田市西荒瀬公民館	山形十小（山形市） 栄小（鶴岡市） 山形ゆきわり養護	松澤直太郎（真室川町） 青柳和夫（高島町）	菊地千代吉（寒河江市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 庄内町立図書館 おはなしサークル「きつねのボタン」（金山町）			
平成20年度	真室川町中央公民館 村山市袖崎地区公民館	本沢小（山形市） 萩野中（新庄市） 山形西高	新宮 隆（西川町）	中里 健（鶴岡市）
	子ども読書活動優秀実践図書館表彰 寒河江市立図書館			
平成21年度	南陽市赤湯公民館 鶴岡市朝日中央公民館	港南小（酒田市） 平枝小（真室川町） 山形東高	該当者なし	大類武敏（尾花沢市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 高島町立図書館 おはなし会ポケット（鶴岡市）			
平成22年度	高島町亀岡地区公民館 遊佐町立吹浦公民館	米沢西部小（米沢市） 山形九中（山形市） 鶴岡中央高温海校	森 一男（米沢市） 山口 康夫（長井市）	小関 薫（米沢市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 白鷹町立図書館 おはなし会きらきら（川西町）			
平成23年度	上市市本庄地区公民館 白鷹町十王地区公民館	三泉小（寒河江市） 赤倉小（最上町） 酒田市立酒田中央高	舛田 忠雄（山形市） 鈴木 優子（山形市）	片桐健二（米沢市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 長井市立図書館 サークル夢空間（米沢市）			

